京城日報

本紙定價 一箇月金七十五錢▲三箇月前金貳圓▲六箇月同四圓廿錢▲一箇年同拾圓▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢特別二圓▲二號七字詰同二圓▲三號八字詰同二圓▲四號九字詰同一圓五十錢同六號十七字詰一五
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯局六千九番 營業局六千九番 振替京城三〇〇番

六月五日夕刊(朝刊併せて八頁)

◇對墺條約要項
二日墺講和委員に交附

二日墺國講和委員に交附されたる講和條約の主なるものは第二條に墺國の境を規定し第三條にチエツク、スロヴアツク國の獨立、セルボ、クロアト、スロヴヰーン國の獨立及び羅馬尼等西面關係の條項を述べ更に一般協定、特別規定を列記し第四條に歐洲以外に於ける墺太利の權利第五條に陸海軍及び航空條例第七條賠償第八條賠償第九條財政第十條經濟條項第十二條交通第十四條に雜則を規定せり(巴里電報)

◇調印を拒絶せば直に封鎖を實行
諸種の準備既に成る

獨逸が講和條約に調印を拒絶する場合は對獨封鎖を實行すべき諸種の準備既に完成し聯合國は獨逸が調印を拒絶すると同時に一時間を俟たず獨逸に向け進擊す可しと(シドニー電報)

◇獨調印說に傾く
佛國は調印拒否を豫想す

伯林よりの報道に依れば獨逸の輿論は漸次講和調印說に傾きつゝあり新聞紙の論調も著しく緩和したりされど佛國に於ては獨逸の調印拒否を豫想するもの多し(巴里電報)

◇日本の要求を認む
在青島動不動產無償讓渡反對
獨山東問題對案

獨逸の對案中山東に關する事項は此の程我政府に入電ありたるが大體に於て日本の要求を認め膠州灣の租借權を拋棄し日本が支那に還附するに就ては異議無きも青島に於ける動產不動產一切を無償にて日本に讓渡する件に就ては抗議を提起し來れるが若し聯合國側が結局獨逸に對し條件を緩和するが如き事ある場合には或は何等かの問題を惹起せずやと觀測さる(東京特電)

◇獨騷擾惹起豫想

瑞西伯林通信員の所報に依れば獨逸政府は講和條約成立に對し騷擾を惹起すべきを豫想し各地に戒嚴令を布き諸種の集會を禁止せり(倫敦電報)

◇ラインランド共和國建設

マインツ(獨逸西部)よりの報道に據ればライン、ランド(ライン河地方)にて共和國建設の宣言ありたりと(巴里電報)

◇白耳義國境閉鎖

白耳義國境は閉鎖され除休兵は再び召集されたり調印猶豫期間切迫せる爲め一般的動員進行中なりと信ぜらる(倫敦電報)

◇武昌戒嚴令布告

學生總計五千九百名同盟休校し三十一日王督軍は武昌に戒嚴令を布告せり(東方通信)

◇長沙排日漸く熾ん

長沙の排日運動は漸次熾烈を極めんとしつゝあるが中流以下の邦人支那人商店は多大の影響を受く可し(北京特電=東京特電)

◇レ政府失脚豫想
=暗澹時代實現か=

佛國政界は一般にレニン政府の失脚近きにあり從つてこれに次ぎ暗澹たる無政府時代の實現を見る可しと豫想する者あり而して聯合國はペトログラード占領後講ず可き救濟手段に就き研究中なるが波羅的諸州を根據として食糧の供給を行ふ可し目下ペトログラードの住民は六十萬人なりと(巴里電報)

◇鮮米移入計畫
政府の米價調節策

政府は朝鮮米五十萬石の移入を計り鮮銀の米穀資金回收を行はしめ當業者の持米を賣放さしむるに決定せりとの說あり(東京電報)

◇德大寺公

臨時帝室編修局顧問貴族院議員從一位大勳位公爵德大寺實則氏は四日午後二時終に薨去せり享年八十有一、之より先き危篤の報 天聽に達するや菊花頸飾章御下賜の御沙汰ありたり(東京特電)

◇關東廳司法部
獨立同意

關東廳に於ける司法部の獨立に就ては杉山事務總長就任以來調査研究中なりしが此の程法制局の同意を得たるを以て一兩日中に勅令を以て公布さるべし(東京特電)

□御親電

三日は英國皇帝陛下御誕辰日に就き 聖上陛下には御親電を發せさせ給へり(東京特電)

◇吉林總領事
並に副領事近く任命

吉林領事館は五月三十一日附にて總領事館に昇格せるが近く總領事及び副領事の任命ある可く尙同分館設置の候補地二三箇所ある筈なるも今日の處未定なり(吉林電報)

◇見習士官通過

去月末士官學校を卒業したる第三師團所屬見習士官二十六名は砲兵中佐青木正章氏引率の下に五日朝聯絡船にて釜山上陸十一時發鮮滿直通列車にて北行せり(釜山特電)

◎米界動搖
相場波瀾激甚

仁川期米八月限の三十八圓臺は之れを內地に於る鮮米相場の實勢より觀て▲稍行き過ぎ たりと思はれしが政府の米價抑壓策を見越して賣り込みたる東京大阪の大崩落は四日大阪の前場に於て三十二圓臺の激落を報じたるより仁川取引所にても買氣沮喪四日後場に於ては安値三十四圓九十錢を示し二日新市場會の高値三十九圓五十錢に比し僅々二日間に四圓六十錢の崩落を演じ相場波瀾の激甚を思はせしが大阪の三十二圓臺仁川の三十四圓臺は米界の現勢より觀て幾分調節策を過大に見越せる嫌ひもあり又米價が事實▲三十三四圓 となれば鮮人貯米筋は撥の豐なること高値を覘ひこ先高見越しこにより到底手放しを肯んぜざるべきは明かなる事實と云ひ得べく結局出廻りの減少は不斷を賣り込める軟派の煎れ退きとなり米價又もや高値を出現するならん五日仁川期米の前場が三十六錢五十錢の高値に生れ三十五圓八十錢に止めたるは前日行き過ぎの反動とも見得べく今日の鮮米は此邊の往來を以て妥當とすべきか尙ほ世界的食料の不足と外米產地の暴騰及び諸物價高とは米價の前途を無制限に硬化せしむる虞あるに付政府の調節的施設を必要とする所以なるが政府が如何なる程度に於て調節策を實行せんとするか問題はその程度と內容の如何にあり然もその程度と內容の公表を見ざる所に米界の波瀾のあるなるが從つて政策の▲具體的發表 ある前後まで米界は動搖を繰返すものと見はなかるべきか尙ほ東京大阪共に四日正米の低落を報ぜしも五日は稍引返し氣味の入電あり朝鮮內は定期の高下亂調に付實買共に手控への模樣なりと

◎國勢調査施行に就て(下)
荻田總務局長談

▲調査の方法 調査は人の團體たる世帶を單位として之を行ふ而して內地に於ては所謂自計主義に依り世帶の主人又は其の管理者をして其の世帶內の各人に就き調査事項を申告書に記入して提出せしむる方法に依りたるも朝鮮に於ては未だ民度低きが爲に世帶主又は世帶の管理者をして其世帶內の各人に就き調査事項を答申せしむるに止め所謂他計主義に依り相當の敎育を有する調査員をして各事項を調査し世帶票に記入せしむること、せり

▲國勢調査員 實地調査執行の責任は內地に於ては市町村長之に當り其の下に國勢調査員を置くに止めたるも朝鮮に於ては其の責任は府尹、郡守、島司の負ふ所にして其の管內を府面の區域に依り數個の監理區に分割し監理區に又監理區を置き必要に應じ之れに國勢調査員及び通譯を附するものとす監理員調査員一人調査區に國勢調査員一人を置き通譯は名譽職とし道長官の推薦に依り朝鮮總督之を命し又は之を囑託し一定の徽章を交付す監理員は內地に於ける市町村長と同じ事務に從事するものにして府尹、郡守、島司の命を承け擔當監理區內の調査の監督及び檢査に從事し調査員は府尹、郡守、島司の命を承け九月廿一日より十月五日迄に於て擔當調査區內の一切の調査を終了するものとす歐米諸國に在りては地方の有識者、名望家等振つて其の任に當り大學敎授、國會議員等にして調査員となるの希望者少からず國勢調査は國民に此の協力ありて始めて其の効果を全うするを得べし

◎特殊の調査 官殿、外國使節、陸海軍の部隊、艦船、行動中の汽車、監獄等一般の場合に依り難き場所の調査に關しては朝鮮總督別に其手續を定むること、せり

▲罰則 國勢調査の正確は一に人民の誠實なる答申に待つべきを以て調査を忌避し答申を拒み又は故意に不實の答申を爲したる者或は答申義務者をして答申を爲す能はざらしむる爲に不實の風說を流布し又は僞計若くは威力を用ゐて調査を妨げたる者は罰金又は科料に處し懲役又は罰金に處すること、せり

◎勞働會議の內容(四)
四月二日在巴里 本社特約員 上田碩三

法規の概念經過

◎議論は姑く之れを措き取敢ず今回開かれたる勞働法規制定委員會の三十五回の會合を重ねて公表したる報告書に基づき、法規の概念、委員會の經過に關する事實の報道を急ぐ

◎國際聯盟の憲法は其の條章中に國際の現狀を破る產業界の病根及び不正に對する、救濟策を包含するにあらざれば過去に於て世界を擾亂せる紛擾を解決することを得ざるのみならず將來に於ても亦國際間に横たはる爭鬪の種子を除去することは出來ない、故に國際的共同の行動を以て勞働界の改善を圖るべく永久の機關を設立するは畢竟國際聯盟の目的を成就せしむるに缺くべからざる手段にして之がため任命されたる委員會は一致して此の觀念の下に本條約を制定した、即ち該條約の特質に揭げられたる前文は右永久的機關の目的及び範圍を規定すると同時に又其の國際聯盟との關係を明かに歌つて居る

◎條文の第一は右永久的機關の組織に關するもの、即ち此の團體に參加する國は國際聯盟參加國たるを條件とすることを規定し而して其組織其のものは之を分ちて(イ)國際勞働會議(ロ)國際勞働局の二として居る

◎國際勞働會議は少くとも一年一回開催を見ること、し其の議員は各聯盟國の指定する者四名を以て成り、內二名は直接當該政府の任命する者、他の二名は其の國に於ける產業機關の同意を以て選ばれたる雇主側及び勞働者の各代表者とする(第三條)、而して議員は總て各個に其の投票權を持つて居る(第四條)、蓋し本會議をして眞實の、議員として充分の自認を得せしめんとするには雇主及び勞働者をして完全に自由に且つ赤裸々に其の意見を發表せしめねばならぬことは本項の規定に當つて委員會が最も痛切に感じたる所、乃ち從來斯くの如き場合に於て必ず其の國を以て投票の單位とした舊慣を脫して以て雇主及び勞働者の代表は共に其の國の政府と獨立して其の意見を發表することを得ること、した

◎而して政府代表議員と雇主及び勞働者各代表者の數の關係に就ては委員會に於て大分異論があつた即ち佛、米、伊、及び玖馬の委員は右政府、雇主、及勞働者の三部面の代表者は皆同一の投票數たるべきことを主張した、曰く政府代表と雇主代表とが結合して勞働者代表は常に三對一の絕對少數に終るが如き投票權は到底勞働者の滿足する所ではない、換言せば本會議の議事につき常に政府代表に否認權を授けて置くが如き投票の配合は勞働者をして本會議に當初より政府者に對し一大偏見を行ひつ、ありとの不信を招くの虞れがあると

◎殖銀債券
二百萬圓發行

朝鮮殖產銀行に於ては六月二日第一回社債二百萬圓を發行したり引受けは大藏省預金部にて條件は利率年五分五厘發行の月より五年間据置き爾後十五年間に一年二回宛毎回五萬圓以上償還する事となり居れり

▲發行事情 大藏省預金部に對し殖產銀行より債券發行交涉を開始したるは最近の事なるが同預金部には資金も相當に餘裕存するを以て特に低利にその引受をなしたるもの、如く殖銀こしては公募債券なれば七分三厘以下にては資金の調達困難に付同行にとり有利の債券と云ひ得べし尙該資金は一般勸業資金に充當すべしと

◎京城金融繁忙
預金貸出增加

五月末日の京城組合銀行帳尻は預金五千七百八十三萬四千圓にして前月末の五千四百萬圓に比し二百八十萬圓を增加し又貸出は六千八百六十九萬三千圓を示し前月末に比し五百三十萬圓の激增を示せり、これ一般物價の騰貴に伴ひ各種貸付資金の增大並に商況の活潑に伴なふ資金異動の增加を語るものなるが各銀行の手許金銀行高は一千八百六十一萬一千圓なりと

◎朝紡の要望
釜山側の盡力

第一工場を釜山鎭に設置すべく決定したる朝鮮紡織會社重役會は釜山商業會議所及び釜山鎭期成會に對し左の三條項を要望し來れり

(一)京釜線により工場構內貨物運搬用引込線用地を最も低廉に買收し得るやう便宜を與ふる事
(二)釜山鎭東川目南附近其他二三箇所の河底に沈床を設け工場構內に用水として引込む便を與ふる事
(三)右に依る用水不足の場合は水道水の給與を仰ぐ事

右に對し三日商業會議所に於て同所員及び釜山鎭期成會員並に寺島釜山府事務官會合協議する事あり其結果即日文書を以て三井物產會社出張所主任小林一郎氏を介して大略右の如き回答をなせり

(一)運搬線引込用地に關しては會議所及期成會に於て會社の要望に添ふべく極力盡力の事
(二)附近田畑に支障なき限り河底に沈床を設け用水として工場構內に引込むべき事
(三)水道水使用に就いては府民の飲料水と差支へなき限り會社の要求に應ずべき事

右各項に對しては尙ほ工場設置請願を道長官に同社より提出し許可を得たる上具體的盡力を爲すべき筈(釜山)

◎辭令

四日附左の通り辭令あり
朝鮮總督府判事 蓼原三雄
依願免本官
陞敍高等官三等(六月二日附)

◎財務主任打合會

咸鏡北道管內府郡財務主任打合せ會は五日より松本第二部長統裁の下に道廳會議室に於て開催中なるが來る七日終了すべしと

◎會寧神社許可

咸鏡北道會寧郡會寧面に會寧神社創立の件は曩に澁谷義二郎氏より出願中の所六月五日附許可されたり

◎畜產同業組合

咸鏡南道永興郡に永興郡畜產同業組合設立の件は六月四日附認可ありたるが同組合は李敬譽外四氏の發起に係り牛の賣買並に同賣買仲介を營むものなりこ

◎學校組合規約變更

成興學校組合規約變更の件は豫て管理者定野秀一氏より出願中の處六月五日附許可ありたり

◎山梨中將著期

既記山梨陸軍次官は畑大佐青木少佐を隨へ七日午前八時安東を通過し同夜七時五十五分着城に決定したり尙宇都宮軍司令官は九日夜山梨次官を主賓として歡迎晩餐會を開くこと

◎東拓の張宴

東洋拓殖會社支店にては朝鮮水利事業視察のため來城中の上野農學博士を四日夜朝鮮ホテルに招待張宴せしが山縣政務總監宇佐美內務部長官小原殖產工部長官等も亦列席せり

東京より
山縣五十雄

總督長谷川閣下、病める我兒を見舞ふと共に、疲れた心身を少しは休めたいと思つて上京した私は、朝鮮問題について種々の方面の有力者を訪問しなければならぬので、休養處ではありませぬ。然しながら、朝鮮の事情のよく知られて居ぬ當地に於て、少でも之を明にするを得る事は、私が一の特權と感じて感謝する所であります。中にも私が滿足しました事は宇佐美長官の紹介で高橋內閣書記官長に面見し、卑見を述べました處其の勸めで原首相から御招きを受けて兩三日前首相を芝公園の私邸に訪ね拜謁するの機會を得た事でした。其際私は詳に米國宣敎師問題について卑見を上申しましたが、首相も此問題については少からず憂慮し居らるゝやうで、先日長老派の宣敎師三人がわざ〱上京して首相を訪問した事等を語られました此等三宣敎師は當地に於て各方面に盛んに活動したやうで、其報告に誤られて居る人も少くないやうです。島田三郎氏の如きも其一人で、先日或集會で氏の朝鮮問題に關する講演を聞きましたが、飛んでもない誤報を信じて居らるゝ樣子の見ゆたのは誠に遺憾でした。宣敎師等は又、東京の新聞記者等に集會を請ひ、其處で騷擾事件に關する其見聞や意見を發表しやうとしたさうです。然るに米國大使モリス氏は之を穩當ならずとして遠慮するやう勸告されたさうで、それが爲めに此企は中止になつたこいひます。米國大使の配慮は我々が感謝しなければならぬ所です。

前便にも申上げた通り、內地で朝鮮の事情がよく知られて居ぬ爲めに、思ひ掛なき誤解があります。朝鮮の官民は自己の利益の爲めにも朝鮮一般の利益の爲めにも盛んにプロパガンダを行ふことが必要と存じます。多數の人の意思の行はるゝ今の世の中にプロパガンダを行ふことを憚るは時世遲れです 私は一兩日中に歸鮮の途に上るつもりです(六月一日)

人事消息

▲樋口虎三氏(群山穀物會社專務取締役)五日朝入城不知火へ
▲村田總督府技師 北鮮方面出張中なりしが八日午後四時南大門着歸任の筈
▲三島頭取一行 五日大邱より慶州に直行の豫定 同夜大邱一泊六日晉州に向ふ
▲高見長恒氏(京畿道技師)一日以來揚平、利川、水原、驪州方面出張中の所五日夜歸任
▲外山豐造氏(參謀本部附中佐)五日朝釜山上陸十一時鮮滿直通列車にて北行せり(釜山特電)

八面錄

◆新對支借款團の成立に對し、支那有識者中にも、不安を懷く者多く、彼等は本借款團の成立を以て、日本及び支那の爲めには大不幸事なりとし、殊に政治的借款を包含することせば、是れ支那財政を國際管理の下に措かんとするものにて、日本の之れに對して歡迎的たるは、其の意を知るに苦しむと云へり。善哉言や、東洋の平和を希ふ者、誰か諸君と同意見を持たざるものあらんや。

◆吾人は何人が如何に強辯し、如何に解釋し、如何に樂觀するも、事實は既に明白なりと言はざるを得ず、誰か日光を暗しと言明し得るものぞ。借問す、何が故に米國は銀行借款團に復歸するか、新に對支借款團の組織を必要となすか。吾人は米國のみに敢て云はんや、英を見よ、佛を見よ、更に露、獨にも眼を用ゐよ、彼等が戰後に於て、其の發展地の剩されたるものなりとなし、白人國の的となつて活躍せんとするは支那也。而して支那に於ける日本の特殊地位は、彼等の爲めには目の上の瘤たり、之れ吾人の牢記せざるべからざる一大事たらずんば非ず。支那人の重ねて大に考へざるべからざる重大事たり。

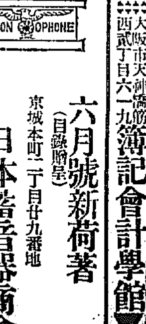
◆更に試みに英國議會の論議の一端を見よ、職工の賃銀と勞働時間を一にせざる日本の商品を排斥せんとするの意圖は、今や露骨となり來りつゝあるに非ずや。經濟的國際聯盟は日本の綿絲綿毛等を驅逐し、英領植民地全般の原料品を獨占し、茲に經濟的の牆壁を築造すべき、一個の防波堤は造られんとしつゝあり。門戶開放、機會均等主義は專ら白人が黃人に迫る場合に於けるポリシーの原則にして、黃人の白人に對するや、正に之れが正反對の觀あるは奇怪千萬也、經濟的國際聯盟が、果して能く和と自由とを齎し得るや否や。

◉開業廣告
株式會社大邱銀行慶州支店
自六月七日業務開始

梅雨前に
お衣裳お道具屏風掛軸敷物類は充分乾燥の上藤澤樟腦を入れて片付け置き給ふべし

▲價格▼ 小形金五錢 中形金十錢 大形金十五錢 薄石形金二十錢 各地藥店にあり

本邦唯一 成功確實 寄宿通學部 自宅獨習部 男女生徒募集 本科四ヶ月卒業の上責任紹介就職せしむ
簿記通信敎授
探用申込多數 目下入學好期 大阪市天神橋筋西武丁目六一九 簿記會計學館
規則見本郵券二錢封入請求



六月號新荷著(目錄贈呈)
京城本町二丁目廿九番地
日本蓄音器商會
電話壹貳八番 振替京城六四八番

米國グドリッチ會社製
自働車及自轉車用タイヤ及各種チユーブ
在庫豐富、價格低廉、取扱親切
御注文次第何時ニテモ迅速積出
仁川海岸町 ベンネット商會

夏物全部新荷著
開業二十週年記念
自祝特別大勉強仕候
水道具一式 洋燈具 並附屬品一切 舶來食器 和洋食器 菓子水飴瓶
商標
標本藥局 鏡類 印肉 インキ 舶來製品 電氣器具各種

京城本町二丁目 長門屋本店 橋本硝子店 電話二一一七・一八一番

印刷機械、國產及舶來石版石
附屬インキ、農蠶具、雨傘、竹細工
シテ紐、國旗及附屬品、棕梠製品
各種新荷著
京城府本町三丁目
藤富國太郎商店
電話長三〇八番・二九〇二番 電略(ク)又ハ(フ) 振替口座一七八

長谷川總督と淨法寺師團長

正に是一幅の好畫題

第廿師團開廳式のスケッチ

師團司令部開廳式の祝宴漸く終りを告げ將に山上の模擬店開始せられむとするや長谷川總督は淨法寺師團長の案內により青葉若葉の木蔭を逐ひつゝ坂路を攀むとす

殘紅は火の如く　微醺を帯べる總督の顏に輝けるが『いや好ね景色ぢや漢江の流れが縫に見られるのも一興ぢや、ふむ、中々好ね、宛で繪の如ぢや』と中腹の斜面に立ちて四顧低徊し額より玉と流る汗を拭ひて暫し歩みを止めつ總督は元氣今猶壯者を凌げども、急坂を攀むにはさすがに奈何せむ齢既に古稀に近く況して微醺を帯べるをや『誠に好ね景色ぢや、此處いらに四阿でも立てゝ至極妙ぢやが……』と四邊を眺め程よき石だにあらば暫し腰をおろして息を休めむとするものゝ如し、されど人々には毫も疲れし風を見せず『はア此の邊も眺望は可なり勝れて居りますが此の上に四阿があります

漢江は一望の中　にあつて宛でパノラマを見るやうであります、又北面しますと南山を始め北漢山の綫が眉に迫つて更に心を慰めます、實は閣下も是非其處に御案內仕度いと存じまして……』『ふむ、其處好ね處があるかね、此處から見る景色だけでも十分ぢやが……』と頤を擧げて山上を望めり、『さア參りませう』麓より起るオルゲストラは或は低く或は高く恰も波の如き律をなして人皆の心を歡樂の海に突き入れむと迫るが如く姿は見ゆれどよみの中よりはやける若き女の笑聲も度々起れり。總督は

佩劍を杖にして　淨法寺師團長のあとに續きぬ。金色の拍車は燦然として若葉に映ゆたり、幾度か回顧し幾度か低徊し山上の四阿に入れば、青嵐颯と一陣、木々の梢の裏葉を飜すと見る間に萬斛の涼味忽ち生ず、副官も隨身も警衛の將校も玉と流るゝ額の汗を拭ひて何れも太き息を洩せり。『閣下にはお疲れでいらッしやいませうが、茲に御案內が仕度い許りに眺望の邪魔になる梢を切らせまして御座います』と師團長が莞爾として總督を見上ぐれば

總督も亦會心の　微笑を双頰に湛はせて『何、決して疲れはせん！成程好ね景色ぢや』と遠く瞳孔を放つて漢江の流を見入りつゝ、川筋を辿り、斜に孕める白帆夢の如く川下の人家も將に暮色に包まれむとす、隨員の人々は口々に疲れを語れども總督は敢てそれを一言だに口にせず、師團長と相顧みて哄笑した、悠々迫らざる總督と總督の眼に叶はすべく遮二無二山上に誘ひ來れる元氣潑剌なる師團長とのコントラストは正に一幅の好畫題にあらずやオーゲストラは又一頻り波の如く麓より湧きぬ(山上にて一記者)

◎朝鮮に來て

奇異に感じたこと二三

國文學者　山田孝雄氏談

私が南大門驛に降りて京城の街に一歩を踏むと同時に變挺な感じがしたのは道路の

歩き方が　內地と正反對になつて居ることである。何う考へて見ても變挺である、寧ろ不快である、尤も是には何か理由があるのではあらうが、苟くも日本の土地であるのに態々內地と變つた歩き方をして居ると云ふことは其意を得ないと思ふ。だから若し何も重大な根據と云つては無いと云ふのであつたら成るべく早く內地と

同一の式　に換て否直しては貰へないだらうか。夫から總督府の廳舍が何だか山の樣な高い處にあるのは第一不便ではなかろうか倭城臺は土地高燥で氣持の善い處ではあるから絕對に惡いと云ふのではないが總督府の建物を求むる所としては不便である。朝鮮人の眼からは總督府が朝鮮を

睥睨して　居るかの如く見ゆはしないだらうか、萬一斯んな考があつたならば本當の統治は一寸も難い、夫程ではなくとも民衆の親しみが少い、內鮮人を總督府の下に悅服せしめようとするに不便である。成ることならば早速平地に下りて貰ひ度い。又私が過日東京を出發して此方へ來遊しようと決めた時先輩知己の中には目下朝鮮は物騷だから

暫く見合　せては何うかと心配して呉れる人もあつた、所が來て見ると此通り人心は穩かで何等の危險もない、兎角距つた土地の事情は其眞相の判り難いものであるが、朝鮮と內地とは格別距離があると云ふ譯でもなし、もつと眞相がよく判つて居なければならぬ筈である、是れは內地に居る人の責任もあるが

朝鮮の方　からも成るべく誤解せしめない樣に詳しく知らしてやつて貰ひ度いのである。私は以前『朝鮮事情』と云ふ本を讀んだことがある、是れは佛人宣教師ダレー氏の原著を榎本武揚子が明治九年露國公使時代に譯したものであるが、さて今日來て見ると昔の朝鮮事情とはすつかり變つて居る、併合後年を經ること多くないに拘らず其進歩

改善の跡　は著しいものがある、殊に目に見えて成績の擧つて居るのは教育事業就中初等教育である樣に思はれる、唯何れかと云へば朝鮮に於ける官憲側のして居ることが總て初等教育的ではないかと思はれることで、併合後十年一つの子供も十歳になつたのだから總督府に於ても初等教育的の施設と共に

中等程度　の施設もボツボツ必要だらうと思ふ。ホンの短い時間で狹い區域を見た者としては甚だ言ひ過ぎたとや誤つた點があるだらうが、私は只老婆心から忌憚なく云つて仕舞つた譯である

◎晋州の鮮人 義氣あり

在郷軍人會の爲努力奔走す

慶尙南道晋州の鮮人は豫てより帝國在郷軍人會の爲盡す處勘からざりしが先頃同地在郷軍人分會に對し『我々は兵役の義務無ければ夫に代る奉公を爲し國家の爲盡し度しと日夜思はざる事無し夫に就ては在郷軍人會の爲基本金を少しにても多く作り一朝有事の際御用に立て度し』とて多くは三百圓より少きは百圓乃至五十圓を寄附し中には百三十畝の山林を寄附し基本金の一部に充られ度しと申出でしものあり同地一般の鮮人は日韓併合の眞意を良く理解し何れも義勇公に奉ぜむの心頗る厚しと云へり

さみだれ　砂を行く牛の蹄青し五月雨(鬼孫)

◎藥學校新校舍へ移轉

既に授業開始

私立朝鮮藥學校は豫て黃金町六丁目舊訓鍊院跡に其の校舍を新築中であつたが過般第一期計畫に屬する部分は總て落成したので去月廿六日舊校舍から移轉し本月二日役員學校職員生徒だけで移轉と學期授業を開始した新築の

◇木の香　の高い新校舍で庶務主任は語る『新校舍は木造平屋建總坪數三百廿四坪で教室二實習室四、生徒控へ室校長室職員室及醫局各一です敷地は千七百六十二坪あつて現在の建物の外に講堂と寄宿舍と職員舍宅が計畫されてゐますがまだ建ち揃はない次第でも約

◇五萬圓　近い工費を要す物價の高い折ですから之れだけでもして居ります、生徒は現在數二級百十名、他に騷擾其他に關して休學中のものが三十八名ありますが之はまだ處理が付きません本校の定員は百廿名ですが百八十名までは收容し得るだけの設備があります校舍內の設備も大體完全しました新築落成の式典は其內に擧行する筈です』

◎金景圭君の體格は 飛行家として最も適當

將來屹度成功すると 推薦者飯沼氏は語る

京城府蓮洞なる金炳星氏三男金景圭氏が此程群馬縣新田郡太田町なる中島飛行學校へ入學したることは既報の如し氏は本年漸く二十歳の青年なるも幼少にして

航空術研究　に志し遂に大正五年意を決して內地に來り大森なる帝國義勇飛行學校に學びて其豫科自動車部を卒業し愈々去る五月の下旬に至り前記飛行學校に入學せるものなるが氏の未だ大森飛行學校に在りし頃よりして專ら盡力し百方奔走の結果遂に中島飛行學校に

推薦の勞　を執りたる帝國飛行協會飛行家飯沼金太郎氏を所澤日吉町に訪へば氏は語る『先年來上村海軍少將が校長となつて大森に帝國義勇飛行學校といふのが設立されてゐた其の學校の請に依つて私は新飛行機の試運轉に行つた事がある其時に恰も金君が練習生として同校に在つたので

始めて知合　となつたが朝鮮から飛行家として出たのは同君が始めての樣にも思ふし又新しき同胞の健氣なる志しもあるからしてどうにかして成功さして見たいと思つて種々力を添へて居るが遂に昨年の十月に至つて或る事情の下に同校は廢校の已むなきに至つたのであるそこで爾後は自分の手で熱心に出來得る限り仕込んで見ようと思ふ處から大森飛行學校の

廢校と共に　金君と今一人金君と同僚の今泉堯三君とを所澤に連れて來て私の住居に起臥させる事とした然るに何分にも飛行協會の方には思はしい飛行機がないかで・加へて本年の正月元旦の朝から故障や何かで機は一臺も飛べる樣になつて居ないし如何に地團駄踏んで見ても追つ付かない仕方がないから今度海軍機關大尉

中島知久平　氏の經營に係る中島飛行學校の出來たのを幸ひ同校には友人の佐藤君も教鞭を執つて居る事とて是に依賴して遂に入學せしめたが金君も今泉君も實に熱心家で殊に金君の體格は私等の見る處飛行家として甚だ適當なやうに思はれるし又將來の見込みは確かにあると思はれる樣で金君が

成功の時期　も遠からず來るだらうと思つて私はそれを樂しみに待つてゐるそして愈々金君が一人前の飛行家となつた曉には共に機を並べて朝鮮の空に飛揚して見たいと思つてゐる又朝鮮に飛行學校を設立して見たいとも思つてゐる愈々實現する時が來たならば朝鮮在の人々の多大の援助を待たなければならぬ』

鮮人飛行家……　金景圭氏(右)と同氏を中島飛行學校に推薦したる飯沼金太郎氏(左)

▼朝鮮の空に飛ばん

金景圭君の雄々しき覺悟

飛行家を志した動機は

又金氏を訪へば氏は流暢なる內地語にて語る『私は幼少の折に

毎日申報に　依つて米國飛行機の記事を見ましたそして飛行機といふものの面白いものだといふ事を感じてゐた折から佐藤氏の飛行機の講義錄を惠送されたのです之れを見てゐる內に愈々飛行機に乘つて青い空をさも樂さうに飛んで見る事の此上も無き愉快さを感じて遂に飛行家を志したのですそして

大正五年に　內地に渡つて來ましたが內地語を解せない私は早速是れが研究の必要を感じて滿二箇年といふものは專心に勉强したのであります夫から羽田飛行學校の講義錄を始め各方面より種々の研究書を集めて勉强し遂に一昨年の四月に大森の帝國義勇飛行學校に入學したのですそして同校の

豫科を卒業　したのですが折惡くも同校は昨年の十月に廢校となつたのです然し幸ひにして帝國飛行協會の飯沼さんの御盡力に依つて今度漸く太田の中島飛行學校に入學する事が出來ました是らかは一層勉强して一人前の飛行家となり歸つては懷しき

故郷の空に　飛揚させて頂きたいと思つてゐます』と猶中島飛行學校にては校長中島大尉及び佐藤教師始め一同金氏の人格を敬迎し飛行界の一新現象として大いに歡待し居れりと(東京支局)

◎邦人七名を負傷せしめ四名を水中に投ず

廣東の暴動

三十日廣東に排日運動起り日本人七名負傷し中二名は重傷せり尙四名は毆打の上珠江に投ぜられ中には十時間餘水中に在りたるものあり(上海電報)

◎慶北の天然痘

蔓延の兆あり

慶北醴泉郡豐襄面臥龍洞に於ては去月二十三日初發以來鮮人男女計十名の天然痘患者發生し內二名死亡したり目下極力防疫に努めつゝあるが或は多少蔓延するやも測られずと(大邱)

◎父兄眼醒む

進んで學校教育を助成する計畫

市內各小學校では夫々教育の徹底を期する目的で從來も兒童の保護者を開いて學校と家庭との連絡を計つてゐたが昨今は保護者の間に大切な子弟を教育して貰ふのであるから保護者等が相會して學校教育を助成しなければならぬと云ふ觀念が進んで來た先づ日の出小學校に此

▽新しい企　てが生れ櫻井小學校でも目下計畫中である右に就いて日の出小學校の河合氏は語る『今迄は學校が主體で保護者を招集したが今度のは保護者が主で試みらるのである此計畫は本年一月中保護者の一人である田中半四郎氏の提案に基き發起者會を開いて會則を制定し目下一般父兄に照會中である既に申込者は

▽五六百名　に達してゐるので近く創立總會が開かれる筈である、會の事業としては會員相互の親睦を計ることと會員の研究を醵出して兒童の學業獎勵、保護者會並に講話會の開設、學校と家庭の連絡を圖る爲必要なる施設、學用品の施與、其他本會の必要と認めたる事項を實行するのである』

◎男爵の息子詐欺を働く

實父の印を僞造して

市內苑南洞二六金甲東(三)は諫洞三八金相喜(三七)住所不定徐相吾(三)と共謀して己の實父金德澤男爵と相當の資產がある所から父の印章を僞造し不埒にも實父の代理として京城府に改印屆を爲し印鑑證明書の下附を得たる上本町五丁目難波與太郎方其他で金德澤振出の約束手形を行使して金圓を騙取し更に實父所有の苑南洞の土地を抵當として數回に二千四五百圓を詐取し三人で遊興費に費消したる事が發覺し金甲東金相吾の兩名は鍾路署に逮捕され取調の末私印私書僞造行使詐欺取財として二日檢事局に押送された

◎看護婦合格者

京畿道廳に於て過日施行せる產婆看護婦試驗成績は五日午前八時發表產婆十二名看護婦八名の合格者ありたり氏名左の如し

▲產婆　孫命鎬、青木みさを、平武時代、大野芳子、福井マツ、高橋しん、池田清子、石外林、山中ヨシノ、星ミユキ、山川潤、岩淵ゆき

▲看護婦　濱口ひさの、佐藤イソへ、林榮波、服部たまの、永田チヨコ、陣內モトヲ、松ツイ、江川清子

◎日支警官衝突

奉天競馬場の出來事

支那巡警約三十名は日本巡査二名を取圍み拔劍して大格闘

奉天小西邊門競馬場に於て二日午前九時頃より支那巡警約三十名は日本巡査二名を取圍み拔劍して大格闘を始めたるが日本巡査の一名は直ちに附近自動車を驅つて本署に急報したれば赤塚總領事河野警察顧問及び日本警部巡査十六名は時を移さず驅け付け漸く其場を無事に取鎭めたるも形勢今尙ほ不穩なり原因は支那巡警が日本の警官に席を撤退せよと威嚇したるにありと(奉天特電)

見學團後記(上)

見た儘聞いた儘

一記者

水原見學の本社主催第二回婦人見學團は勸業模範場、種苗試驗所、農事試驗所等に於て產業方面の知識を收め、華寧殿、華虹門、訪花隨柳亭等の古建築を訪ねて歷史的素養を深くしたと共に淸々しい初夏の風光を眺めて平素の

◇勞苦を慰　めた、眼の廻るが如き都會住居の僻みは斯うした田舍ののんびりした綠蔭へ出るのさへも愉快で堪まらないと云ふに見學場所が前記の如く婦人と密接な關係の有るもの許りなので團員の歡喜は譬へ難ない程であつた中でも蠶業試驗所では

◇桑の種類　は五六百種も有るが大別すれば葉が早く出るもの、次に出るもの、遲く出るもの三種に分れる、桑の代用として秋のノゲシ、拓桑、アメリカ拓桑等が有るが桑で飼つた蠶から見れば何れも非常に成績が惡い、又蠶の種類と云つても五六千種あつて歐州蠶は體質が弱いが絲がいゝ、支那蠶は比較的絲質もよく體質も强いので兩蠶を掛け合した

◇一代雜か　一番絲質もよく貫目もある、異つた蠶と云へば伊太利の蠶で是は縞馬の樣に身體に縞がある、明治初年頃は日本の蠶業が伊、佛よりも遙かに勝れて居たので日本から蠶種を取寄せた者だが其後彼の國では日本の蠶種を土臺として改良を計つた結果今日では日本蠶よりも遙かに勝つたものとなり本家本元を

◇呀ッと云　はせて居る是は畢竟日本の蠶業家に改善の知識と努力が無かつた事に基因するので實に殘念である、油斷大敵とは實に此事でせうと高原所長の說明を聞いて一同成程と感心した、團員の顏には或る決心の色が漲つて居た。

◎政務總監夫人吊問　愛國婦人會朝鮮本部長山縣政務總監夫人は山口大兵衛氏夫人逝去に付五日午前大橋に弔を隨へ同氏邸に弔問せり

◎樂遊日延　[illegible]

義太夫天狗相撲

[illegible]

煙草…珈琲…心配　無理な勉學…不眠

殆ど腦を破壞して　某大學卒業生の自白

或る大學を卒業した青年が、余は少年の時から强壯で血色も能く頭腦明晰で何事も忘れた事はない、他人からは、おまへは地獄耳だ活字引だと云はれた、中學時代から、ボツボツ煙草を喫み初めた、又勉强の傍ら毎日三回宛二盃のコーヒーを飲んだ、それが習慣となりて煙草が止められぬ、高等學校へ行く樣になりてからは大變身體の樣子が變つて來た、夜は安く眠られなくなつた、睡ける事は出來ないと自慢して居つた僕が今や平生の半分の道も呼吸を繼がなければ走れない樣になつた、快活な性質が消え去つて意地惡く神經過敏に又根氣がなくなつた、冷靜に物を考へる事も出來ず、目まひはする頭痛はする、頭が重い耳はなる肩は凝る、何を見ても樂しくなく又聞いても面白くない、精神は日に日に衰へて不愉快で不活潑で何となく陰氣で世の中の事が厭で厭でたまらなくなつた、寧ろ死んでしまうかしらんと思つた、こんな狀態が續いた余は全く失心して居つたのか其理由を知らなんだ、そこで自分は山師藥の即ち自分の病氣が治つたとか、いろんな事を云ふて居る藥を飲んだ處が何の効もなかつた、終には某博士の診察を請ふたところが、余に煙草、コーヒー、房事、無理な勉强を止めよと話して呉れた、そこで病氣は何かと聞いたところが、それは腦病神經衰弱、婦人ならヒステリーの重いのだとのことであつた。そこで余は岡田醫學士を初め諸大家の賞讃措かざる健腦良劑レーベンを用ひしに、ありふれたる下劑本意の一時押へ的麻醉的の粗藥でなく空氣の壓迫に依りて變じ水分に逢へば直ちに溶解奏功ある最新式の錠劑であつた、而して服用後は追々と安らかに眠り明瞭に物を考へ何となく面白くなつた事が氣附いた、それから學校の方も段々と都合よく卒業して今度文官高等試驗も及第し世の中に雄飛することの出來る樣になつた、故に余は健全な現今でも神經の警發法としてレーベンを用ひて居るのです、實にレーベンは絕好の腦神經衰弱療法であると信じます云々』と世間若し腦神經衰弱を患ふる人あらばはがきにて申込あれば藥用の如何に拘らず病理症候及び其攝生療法を詳述したる常侍醫學士の著『腦神經衰弱療法』と博士學士の『精神療法』の二冊子を無代進上す希望者は遠慮なく東京市麴町區三町廿三番地弘濟院中南定太郎へ申込あれ

◎犯人は共同出　犯者の一人

を以て安東署より片桐刑事、田巡査同行して尙ほも取り調べたる所外一名乘込み去月二十二日の深夜[illegible]

◎連絡船上陸客　四日

[illegible]

天氣　京城地方　曇後晴

[illegible]

第 一 版

…方にて金一千圓盗難に罹へたるに共同出資者の一人なる…同地派出所へ届出でたる…

○帆船の沈没 鎮南浦… 口秀吉所有の帆船に船長津田廣吉…

○阪の間(安東縣) 平北義州郡古…の阪の間荒しに相違なし…取調べ中

○馬賊の人質となりたる

邦人三名の消息 二名は元營林廠の官吏

奴隷に等しき勞役を課せられて

……何れも巨額の金員及び銃器彈藥を强請せらる……

昨年夏豐材公司の長春に開設さるゝと共に新義州の營林廠より轉じて同公司員となり吉林の南方約七十里山間僻陬吉林の中央に位する濛江縣木所に赴任し就務しつゝありし橋垣信郎(三)宮頭爵(三)の兩氏は本年四月十八日濛江縣内の森林中に根據を構へ跳梁を逞ふせる馬賊の一團に襲はれ何等の手段を施す暇もなく同所駐支那人と共に人質として彼等の巣窟に拉致され同公司に對しては彼等より人質の代償として大洋

那人あり四名なりしが日本人さへ云ふ點にて兩人は支那人の人質に比し餘程優待をなしたらが併し優待こいふも奴隷同樣の發目に遇ひ彼等の頤使のまゝに日々

水汲み薪割り等

の馴れぬ仕事を課せられつゝありしといへるが其後一人の支那人が巧に彼等の眼を瞞まし逃走したるより或は他の者等が騰し合せたるに脱走せしめしならんとの猜疑心より益々嚴酷になりしのみ夫れよりは非常の壓迫と虐待を加へたるものゝ如し亦約二箇月以前森林調査として三名の支那人と共に入り込み濛江縣城を距る約五十支里西方泊水河子に於て馬賊の爲めに拉去せられ小洋一萬元短銃百挺彈丸千發の代償を要求せられ居る

三萬五千元及び

モーゼル銃十挺及び彈丸三千發の提供を要求なし來りしが同公司に於ては是等の要求を容れ得らるべき事にあらざれば直ちに當局に報告して其の援助を求め當局よりは支那側に交渉したる結果支那官憲よりは討伐隊を派遣し爾來其の奪還に努めつゝありしと一面同公司の内面的運動とにより効を奏し前記三名は漸く彼等の手より放還さるゝ事となりたる由にて同公司には先月廿四日橋垣より愈々彼等の

毒手を免れ近く

無事歸所すべしとの入電あり長春に來着するは多分本月末となるべしとの事なるが同人等の音信によれば當初彼等の魔手に陷りたる當時は前記小修師海の外猶一人の支

吉林共益公司員の

酒井親輔氏は今猶解放せられざるが此方面にも満鮮來支那官憲より討伐隊差向けられ奪還に努めつゝあれば遠からず虎口を脱するに至るべきも之亦日本人と云ふ點にて矢張他の人質に比し頗る緩漫な取扱ひを受け居る模樣なりと(長春)

◎長春近事◎

▲雨後の筍會社 昨年我軍の…出動と共に一時雨後の…

營の如く聲出したる御用商人と共に大仕掛けに援み込まんと冒險及び奥地を目的に成立せられたる長春用達株式會社は其後失敗に失敗を重ね本年三月遂に解散の已むなきに至り爾來精算中なりし處過日完了し一株に付金十圓十錢の割戻しをなす事となりしが當初募集の際は有利事業なりとて十二圓五十錢拂込に對し五圓のプレミヤムを附したる株主は差引七圓四十錢の損失となる譯なり

◎汽車賃値上

東清鐵道にては愈々六月一日より賃金の値上げを實行したるが之れにより長春哈爾賓間の旅客賃金は從來三等二十四留八十五哥なりしが二等四十二留五十哥となり二等六十留が六十留、一等六十四留、一等九十二留となりたり

◎爲可き事業と 爲す可らざる事業

東拓の對滿方針

川上東拓理事の談

奉天にて 川上東拓理事は往訪の記者に語つて曰く『鬼や角の噂があつた樣だが東拓の方針は國家の方針が變らない以上變る事はないのである、益々滿蒙は勿論向東方面へも積極的に發展を誘する、で近々共れが爲めに哈爾賓と背島とに支店を設けて大に事務の簡捷を期し且つ其の地方 適切な方策を實施し以て開發に資すべき方針である、其の内東拓としては本來の使命に省みて成すべき事業と、なすべからざる事業とな

十分に鑑別し其の

城を亂さない樣に守る必要がある、何でもかやりさへすれば決して東拓の使命が果たされた樣に思ふのは甚だ危險な考へである、殊に漸次日本の勢力が進展して來るに從ひて此の差別を守るのが益々必要となつて來た、即ち普通民間の事業として發展さすべきもの、又損益のないものは可成民間側に於く經營させねばならぬ、營む術に當るべくドウしても東拓でなければならぬもの若しくは

國家的に重大なる

關係を有する物等は營利な目的としての東拓とは云へ其の點、執着せず、斷然たる方針を取つて進まなければならぬ、何處までも東拓は民間事業界の伴侶となりて常に援護し誘導して行く重大なる責任があると共に更に其處に一家的一大特殊の使命を遂行すべく進まなければならぬ、從つて其の効果なるものは一朝一夕には得られない丈け

其れ丈け遠大なる

計畫の下に組織的に統一的に協調的に秩序的に堅實に進まなければならぬのである、是れが爲めには各方面との連絡を必要とする、地方の事情に通曉するを必要とする、で關係各方面は近く訪問し

相互の諒解を求て

置くと同時に理事者としての用意もし置かなければならぬのである、更に角一なすべき事業資金を投すべきものは盡し無盡と云ふて可なりであるから大に積極的に遣て行く方針である』と(奉天)

蠶況

慶北の春蠶…收繭

◆慶州郡 春蠶掃立枚數六百枚にして收繭豫想五百石、出廻り期は五日頃より二十五日頃なりと ◆永川郡 の掃立枚數は一千五十枚にて收繭豫想三百五十石にして出廻りの最盛期は十五日頃なるべし奉化郡に於ける蠶兒掃立枚數は二千四百五十枚にして收繭豫想一千石出廻り期は六月二十日頃より七月上旬頃なるべしと ◆盈德郡 掃立枚數は千百五十枚にして收繭豫想は四百にて蠶兒の發育良好にして出廻り期は六月五日頃最盛期十二、三日頃なるべし ◆星州郡 春蠶掃立枚數五百一、收繭豫想は百二十石の見込みにて出廻りの最盛期は來る十日頃なり ◆清道郡 春蠶掃立枚數一千二百五十枚、前年に比し約三割の增加を示し蠶兒の發育良好なるも桑葉に多少の不足を來すべく密陽及び尚州方面より供給を受け居れり收繭豫想數は四百石を越すべく最盛出廻り期は十日頃なるべしと

農信

麥と棉=平安南道=

▲麥作 本年大麥の收穫豫想は十二萬六千八百五十五石小麥十二萬四千二百九十六石にして之れを昨年に比するに大麥三萬三千三百石小麥一萬六千八百石の增收見込 ▲棉作 降雨多量にて天候不良の爲め其の成績振はずといへり(平壤)

胡馬越鳥

中西滿鐵社長は去る五月三十一日社用を帶びて臺南丸で大連出發東上したが大連埠頭には官民百名許りの見送人があつた▲閑人の多いのには驚き入つたと四に居る輩めて日く大連の悄民や一寸用向きで出張する者を仰々しく送迎する殖民地の弊習は大いに改むべき事だ▲之を改めるには送迎する者よりも送迎される者から改めなければ駄目だ▲内心迷惑がりながら送迎する頭數を勘定して悦がつて居るやうな占い頭を一洗しなければ不可ぬ▲中西氏が見送の人を睥睨して『馴!此の悄民』の一喝を喰はしたのは痛快だ▲滿鐵工業學校と大連埠頭の野球試合で埠頭組は二十七對零敗けた▲成程この野呂間さ加減では一夜一千人でも見張りをしながら火を放けられる筈だと彌次つて居た男があつた(大連)

少年少女欄

乃木大將よりも東郷大將よりも もつと偉い人に成つて下さい

日本海大海戰と偉烈の追想(つゞき)

海軍主計大監 石本久萬雄氏談

露國のロゼストウエンスキーといふ人も仲々偉い人でありました、けれ共我が東郷大將は此の偉いロゼストウエンスキーといふ人よりも、もつとく偉かつたのであります、そこで東郷大將は日本の軍艦は全部朝鮮の鎮海灣に隱まつて九州四國臺灣朝鮮の各地方には望樓といふ高い塔を作つてそれから敵艦がどんなにし、進んで來るかといふ事を一々監視させ又所々には、物見の艦を出して是れにも敵の状況を探らしたのであります

所が敵も偉らい

人が多いのでありますから日本海を通るのに先づ臺灣から東を指して即ち北海道を廻る航路に三隻の艦を放つて日本を騙さうとしました、そこで露國の艦からは『今、敵の艦三隻が此島を通過します』と東郷大將の許に報告せが來たのであります、若しも東郷大將が周章者であつたならば『ウンよし來たッ』と計り直に其方面に向つたのかもしれないが東郷大將はそんな人ではありません『何其方を三隻通過する?』といつて直に

敵の策略を見破た

のであります、そこで露國の艦隊は『是ではいけない』といふので今度は支那の上海といふ方面に七隻の艦をさし向けました、是れも早速東郷大將の處に報知されたのではありますが東郷大將は又是れを敵の計略だと悟つて容易に動かれませんでした、そこで敵は『もう仕方がない』といふので愈々思ひ切つて堂々で日本海を通過しやうとやつて來たのであります

是を一番に見付け

て東郷大將に報知したのは信濃丸といふ日本の船であります、此の信濃丸といふのは軍艦ではありません、平時は矢張品物や客を乗せる商船でありますが戰爭の時には小さい大砲を据ゑつけて若しも外の船が敵方へ荷物を送る樣な事があれば直ちにそれを抑止る役であります此時にも東郷大將の命令で斥候に出てゐたのでありますが此

信濃丸は朝早くに

敵の軍艦を見附けたのでありますそこで直に無線電信で東郷大將に報知しました、それから其の次に附けたのは軍艦の和泉でありますが此の和泉艦は小さい船で而も露國の船に比べたなら恰で鬼と子供程違ふのでありますが然し

艦長は大膽な人

でありましたから敵の軍艦は何隻で何何して進んで來るかよく見届けてやらうと思つて六哩の間を隔てゝ敵艦と並行したのでありますると敵の状況を東郷大將に知らせると共に自分も日本軍艦の手傳ひに行かねばならないのだから甚だ六ケしい事でありますが而し

恁ふして敵の樣子

は詳しく無線電信で東郷大將の處に報知したのでありますが、此時に日本の第三共同丸や陸軍の兵隊を乗せた運送船の鹿兒島丸其他病院船等は澤山並んで來る敵の軍艦を日本の軍艦と間違へて近寄つて行つたのであります、是れを見た和泉は一生懸命で近寄つて『あれは露國の軍艦だ若し近寄つたならば一遍に打沈められるぞ』といふ事を知らしたのであります、是れを聞いた是等の船は『それは大變だ』といふので忽ち港の裡に入つたのであります、若し

此の大膽な和泉艦

がゐなかつたならば日本の商船は澤山沈められ陸軍の軍人と澤山殺されたかも知れません、東郷大將は此の和泉や信濃丸の無線電信で敵がどうしてどれ位やつて來るといふ事は敵を見ない前から詳しく知つてゐられる、そこで忽ち戰鬪準備即ち戰爭の用意を命ぜられて全艦隊に出動を命ぜられました出動といふのは港を出る事でありますそして敵の艦隊が二列で並んで來る其先頭を遮つて一齊に大砲を浴びせたのであります

敵は狼狽へて方向

を變ゆれば日本の軍艦も方向を變へて又敵の進んで行く航路を押へて砲擊するのであります、そうして敵々に敵を悩まして敵は愈々ヘトヘトになつた夕方からは四方から取り巻いて水雷や驅逐艦を以て攻撃し奥撃をしたので敵は愈々敗走してロゼストウエンスキーは遂に二十八日に我が

漣といふ驅逐艦の

爲めに捕虜となり、次の大將のネボガトフは五隻の軍艦と共に白旗を掲げて『もう叶ひません、どうぞ許して下さい』といつて降參したのであります、そこで道の敵の艦も愈々全滅したのでありますが、こんな大勝利は今度の歐州の大戰爭にもなかつたのであります、皆さんは此のお目出度い大勝利の記念日を忘れずに一心に勉強しなければなりません、そして

陸軍の乃木大將や

海軍の此東郷大將

の樣な偉い人にイヤ乃木大將や東郷大將よりもモツトく偉い人になつて國家の爲めに盡さなければなりませんお孃さん方でも此の日本海の大海戰のお話しは永くく覺えて忘れない樣にして頂き度いのであります(…小學校にて東京支局記者)

商況

株式

◎東京現株中値(四日中値)

銘柄	中値
東洋拓殖	八五、〇〇
同新株	…
朝鮮銀行	一〇三、〇〇
同新株	…
南滿鐵道	一五七、〇〇
同一新株	一三四、〇〇
第二新株	一〇〇、五〇
京城電氣	…
同新株	…
南滿製糖	二七、〇〇
朝鮮瓦斯	一六、五〇
大阪商船	一七四、〇〇
同新株	一一九、〇〇
日本郵船	一三〇、〇〇
同新株	一一〇、〇〇
鐘淵紡績	三六六、〇〇
同新株	三四四、〇〇
東京株式	二七八、五〇
同新株	二六六、〇〇
南洋興業	…
寶田石油	一二五、〇〇
同新株	一五三、〇〇
國産…	一一八、五〇

◎東京株式特電(前場引)

銘柄	値段
東京株式	二八九、一〇
同新株	一七二、〇〇
大阪新株	一六一、九〇
日本郵船	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋汽船	[illegible]
鐘紡新株	[illegible]
東京電燈	[illegible]

◎大阪株式(五日後場大引)

銘柄	値段	前日比較
大株	三三九、〇〇	高 六、八〇
同新	三三九、〇〇	高 四、五〇
上郵	二九九、〇〇	高 五、〇〇
同新	一四四、〇〇	高
商船	一三三、〇〇	高 三、五〇
同新	一六六、〇〇	高 三、〇〇
鐘紡	二七〇、〇〇	高 二、四〇
同新	三三七、〇〇	
東紡	二七〇、〇〇	高 三、九〇
東糖	一三三、〇〇	
堂米	一二六、〇〇	
上取	一三五、〇〇	

右の外二十三圓九十錢高は僅に疑はしき點あるも取敢へず記す

◎京城現株(値段標準)

銘柄	拂込	現相場
仁取	二五、〇〇	▲八四、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲一二〇、五〇
同新	五〇、〇〇	一五一、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八三、五〇
同新	三七、五〇	八三、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	▲四〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	▲五〇、〇〇
電興	五〇、〇〇	三五、五〇
皮革	一二、五〇	一七、五〇
東畜	一二、五〇	▲二六、五〇
朝紡	一二、五〇	一三、五〇
朝紙	一二、五〇	▲一九、五〇
商銀	二五、〇〇	二六、〇〇
繭毛	一二、五〇	五六、〇〇
鮮煙	二〇、〇〇	二九、〇〇

▲仁取買氣旺盛

仁川取引所株は同所發行以來未有の亂高下な呈し從つて取組高も近年に見ざる多數に達し五日前後場を通じて過ぐるが如き顯著の相場の居たるに本日は又出來

過二十萬超

十萬六千

九百十石を呼び五日後場にて…右の好況に刺戟されて仁川方面にては…

九十圓説實現

…九十圓説を唱へ居れるもの如く八十五圓の買手は多數あるも收物皆無の状態より雜せば遠からざるべけれ…

▲仁川の仁取株

仁川取引所新株は昨今早々豫想外の大商内にて前途有望なる氣配…

の九十圓を買進んで

▲殖銀株强氣配

殖銀株は中値にして四十九圓五十錢處なる…

二百萬圓の社

債發行を大藏省に

引受ける

▲上取株氣迷ひ

上海取引所株は六十圓を境とし…

株式限先觀

仁川米豆取引所仲買人 [illegible]

◇大株

少數なるにも比較的…

◇東株は四百圓

◇久原鑛業株

…

米況

◎東京期米特電(四日後場)

	寄付	高値	安値	止め
	三五、一〇	三三、九〇	三三、九九	

◎大阪期米特電(四日後場)

	寄付	高値	安値	止め
	三三、九〇	三四、一〇	三三、九〇	三四、一〇

◎神戸期米特電(四日後場)

	寄付	高値	安値	止め
	三三、五〇	三三、六五	三三、六五	

◎下關期米特電(五日前場)

…

仁川期米

▲四日前場(亂調動搖)

丁に大上放れ寄付

三十五圓六十

猛烈に賣叩

二十二錢と反撥

五錢と大揚騰

三十二圓七十一

豪割れ八十二錢

不勢の散會

崩

市場雜觀

京城正米市場

四圓六十錢の買

注文

白米四十

微弱にして五六

其反響比較的

十錢安の邊に著付

南大門廻穀

仁川正米市場

賣方強硬

下流

仁川在庫米

激減せし事實

釜山正米場市

二十錢安

町仲買店

各地米況

米の採算上

好き買場所

正米の採算上

南浦ロの噂

買ひへば北島筋の鎮

客方の足の出る無理

三品

◎大阪三品特電(四日後場)

綿布三銘

限月	値段
六月限	四四、七五
七月限	四四、二五
八月限	四三、二五
九月限	四三、二五
十月限	四三、〇〇
十一月限	四二、〇〇

◎横濱生糸相場

現物は五十圓方の安

雜報

◎染料一齊高

▲綿布は材料待

跡反落報

疑問氣迷ひ

安値狙ひ買物

伏

强弱五分の勢力

處に若干の手合

十九圓七十錢

方の大反撥

インヂゴ

六七割

昨今三四割

方の急騰

競爭的値

崩

◎種白絞油騰

八十錢見當の採

二十四圓賣

現下斷

二十五圓

昂騰を續く

◎揮發油下落

不日鮮内相場に

影響

下關相場

演藝案内

喜樂館

本町一丁目 電話五九七番 有樂館改 六月六日より特選三大映畫提供

悲劇 豪雨の一夜 全五巻

壽館

本町二丁目 電話一〇五〇

一日より

國定忠治 全五巻

白萩 全五巻

松平呑洲

黄金館

京城 電話三六六・三〇七

涙痕 全五巻

水戸虎松丸 全五巻

返り咲 全六巻

浪花館

東京樂遊 特別興行

壽座

阿房宮

はづかしい

そうした物か

御免やす

大正館

國威 全四巻

あわ雪 全四巻

鬼小島彌太郎 四巻

印刷に經驗の者二名

但し確實なる保證人を要す

店員募集

平壌 奥田洋行

亡軍平 葬儀の節は御多忙中御會葬被下御厚誼奉深謝候

父 玉井萬藏

兄 玉井運平

元町二丁目 代 齊藤治平

結核專門 古賀病院 九州線田代驛前

君が代 しら毛染 染若完全 定價 東京市淺草區藏前片町 山吉商店

志ら毛 赤

仁川本町 白神洋行

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切

金物商

月刊物價表 御申越次第進呈

京城南大門外 白神洋行支店

禁煙(きつに) パイプ

大阪市北區堂島 伏見屋商店

日本名刀傳 六十七

東京 田邊南龍講演

津田近江守助直（六）

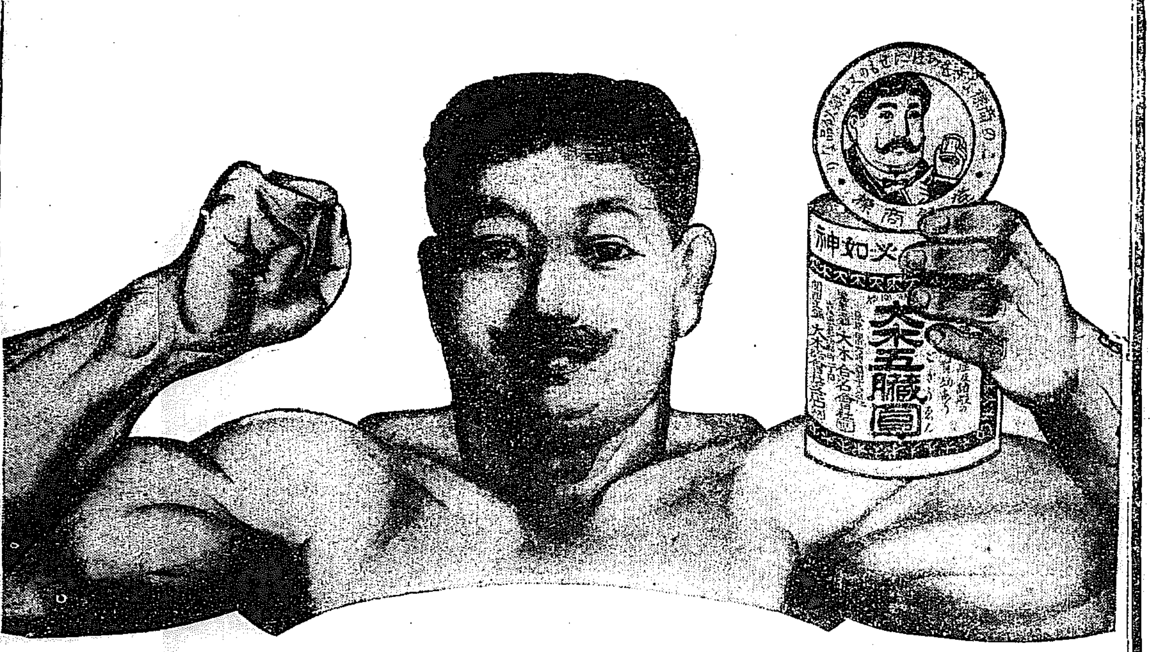
玄關へ掛らうと思ひましたが右へ切れ、勝手へ廻る 直『玄關からで宜いぢやありませんか』近『イヤ〳〵玄關から伺つては濟まん』窺いて見ると御新造が襷掛けで頻りに働いて居らる。近『御無人で御新造がお臺所をなすつて居らつしやるな』と思ひながら 近『お願ひ申します、お頼み申します』新『ハイ何方……』立出でた御新造が怪訝、立派な武家が伴を連れて立て居りますから、不思議に思つたのも道理であります。急いで襷を外して 新『是れは〳〵何處からお出になりましたか、此處は見苦しうございますから、何卒玄關へお廻りを願ひます 近『イエ〳〵、態々お勝手へ廻りました、御機嫌宜しう……お變りもございませんで……面目次第もございませんが面を被つて推參仕りました 新『ハイ、何方でございます 近『お忘れでございましたのは御無理もございません、七年前に無斷出奔致しましたアノ下郎の直助奴でございます 新『オヤ、まア、是れはお珍らしい、直助……イエ、アノ、直助殿でしたか、暫くでございました、餘り立派になられたのでついお見外れ申しました、さ〳〵、何うぞお玄關へ廻つて下さいまし、只今旦那樣へ申上ます 近『イエ〳〵お玄關へは廻りません此方から御案内を願ひます 新『では暫くお控へなすつて下さいまし』と奧の座敷へ驅込み 新『旦那樣……』八『何だ、惶だしい』と寫字をして居た筆を置いた 八『ごうした』新『珍らしい人が見えました』八『何人が參つたのだ』新『暫く前に書置をして逐電致しました直助が、立派な武士になつて、從者を連れて參りました』八『ナニ、直助が立派な武士の從者になつて參つたと……』新『イエ直助がお武士になつて從者を連れて參つたのでございます』八『フーン、夫れは〳〵人間は何時何樣出世せぬとも限らぬ、何時迄他人に使はれて居るやうぢやならん、能く昔を忘れずに尋ねて呉れた、さア、玄關へ出迎ひしやう』新『イエ、勝手の方へ來まして何うしても玄關へは廻らぬと申します、昔の身分を思ひ遠慮して居るのでございませう 八『夫れは愈々感心だ』と襟を占め直して勝手元へ出てお出になつた 八『オ、直助か、見違へたの、能う尋ねて參つた、さ、さ、玄關から上つて貰ひたい 近『是れは旦那樣、お久し振で御機嫌お宜しうございます、お懐しう存じます』とハヤ眼には充涙、近『では御免下さいませ』と刀を左に掻ひ込み勝手元から上つて奧座敷へ通りました、重吉は次の間に控へます、疊は破れ座蒲團さへ古びて相變らずの貧乏、然し主人は格別貧乏を苦にもせぬ樣子、温顏に情深き眼元、ごう見ても慈善家君子人たる態度、助直は兩手を突き頭を疊に摺付け 近『旦那樣御新造樣、無斷出奔の罪は何卒お許し下し置かれますやう斯くお詫仕ります、悪い奴と思召しあらせられませうが、お許しを願ひたう存じます 八『イヤ〳〵過去りし事は言ふまいぞ、何處へ參つて此樣に出世した、實に喜ばしい、昔を忘れず能う來て呉れた』

六月七日 （舊）五月十日

上曜日▲かのえさる▲三碧▲ 吉凶 大安▲友引▲定▲なる▲三

芒種 京城時刻午前三時五十七分

▼三碧▲感ちがひをする事ある日
▼四綠▲親しき賑やかなる日にして他人との共同事業は成功すべし
▼五黃▲氣の進まぬ事ありとも進んで爲さば意外に成功するや不知
▼六白▲働き甲斐の目に見ゆざる如き日なれど誠實なれば効果あり
▼七赤▲願ひ望みの叶ふべき好日なれど心不正なれば吉運を逸す
▼八白▲調子好く物事の運ぶ日なれば引込み思案を禁物と心得べし
▼九紫▲福を授かる如き目出度き日なれば萬事に用ゐて成就すべし
▼一白▲思ひの外に利益ある日にて驕りを慎まば幸福自から至る可し
▼二黑▲無暗骨折と思ひたる事も後日に至って其の効果顯はるべし



リーコンストラクシヤン
改造!!

世界改造の理想は國際聯盟案となり
社會改造の運動は階級融和策となる
病弱なる身体の改造は？ 体内諸機關の均齊協調を本とす！
その捷徑は……最も日本人の体質に適して効能確かな

滋養藥王 大木五臟圓の

繼續的愛用にあり！

藥價 三日分 金三十錢 五日分 金五十錢 十二日分 金一圓 廿六日分 金二圓
本舖直接送料（内地）十二錢

大木五臟圓の特色

「大木五臟圓の特色は概念的なる一般の『人體』を對象とせずして、特に榮穀食を本位とする我が邦人向きの滋養強壯劑として範圍を狹めたる代りに夫れ丈效果の優秀を期したる點にあり。即ち本劑は、邦人が衣食住その他萬般に古來累代營み來れる特異の生活より、遺傳變化の理法にて自然外人種とは異れる特殊の體質を有せるに鑑み、之れに能く適應するやう植物性藥物の醇良なる物を精選し、之れを最も有効に混和配劑したる物藥にして、而も創製以來三百年、改良に改良を加へて効率比なき模範的滋養強壯劑なり。其の目的は心、肺、脾、肝、腎の五臟を補ひ、其の他各部の機能を振起して五臟の均齊的發達を促し、營養の耗弱を回復し、以て身體を根本より自然に強健ならしむるにあれば虚弱の脆弱なる者は勿論、罹病者は其の特効藥の補劑として、また無病なる者と雖も、より元氣に、愉快に不老長壽の生を樂まんとする限り精力增進劑、元氣振作の料として、老幼男女の別なく何人にも好適なる、蓋し他に匹儔を見ざる理想的の特藥なりとす。」

好評九版 眞理健康法 呈進
大木五臟圓五十錢以上の御購求者へ御求めの方には御參考となる前記書物を無代にて進呈す

大木五臟圓は各地到る所の有名藥店にて取次ぎ販賣す類藥あればお買求めの節は商標及び大木五臟圓の文字に御注意を乞ふ

大木五臟圓適應症

貧血、腰痛、姿勢病、神經衰弱、肋膜炎、氣管支加答兒、喘息、心臓病、腹膜炎、神經性心悸亢進、腎臓炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、婦人病、産前産後、血の道、胃腸病、精力減退、營養不良、遺精、陰萎、老衰、病後の衰弱、其他一般虚弱症等

東京市神田區鍋町大通り（電話神田二一七・二八・二一九番 振替東京四八〇番）
本舖 大木合名會社
大阪市東區淡路町二丁目（電話本局七二三六・七七九五番）

清々しき初夏の朝夕

氣高い薄化粧や素粧を遊ばすために
洗面浴後お忘れなく、必らずお塗け下さらねばならぬ
日ヤケを防ぎ色艶を好くする

ホーカー液

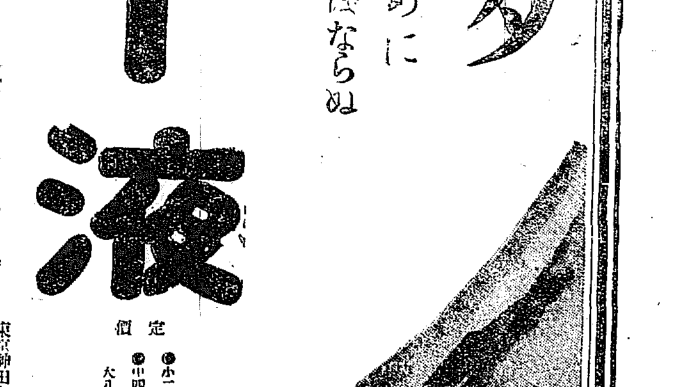
お顔と襟元をクッキリ際立つて美しくします

●全國到所の小間物雑貨店、化粧品店、藥店洋品店等にて販賣す……品切の節は振替又は三錢切手代用にて本舖へ御注文下さい

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美髪液
ホーカースポート

定價 ●小二十錢 ●中四十錢 大八十錢

本舖 東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四五 振替東京一五六



京釜線（南行） 同（北行） 京義線（北行） 同（南行） 京仁線 同（川行） 湖南線

第五版

京城日報

對支諸問題　京城日報

列國對支策の一轉機に注意せよ

今後支那に對する列國の行動が甚大の注意を要するもの甚だ多し。就中米國の提議にかゝる新借款團、西藏に關する英國の交渉、南北和平に關する第二次の勸告は、支那の政治上及び經濟上に至大なる影響を與ふるものにして、吾人の輕々看過を許さず。勿論是等の問題を個々別々に見るときは、いづれも其れ相當の來歷あり、今日相前後して局面に現はるゝ、別段不思議とするに足らざるが如しと雖も、一歩を進めて其奥を探る時は其底に一脈の暗流相通ずるものあるを知るべく、形勢頗る樂觀すべからざるに似たり。蓋し歐米列強が戰後の經濟政策として、眼を支那に注ぐ大なるは一日にあらず。特に米國の如きは、其莫大なる放資力の使途に困り、的を支那に定めたる事は既に周知せられたる所なるが、現在の支那の狀態に於ては、到底其の目的を達し難きを以て、速かに南北の妥協を圖り、其統一せる政府に向つて大借款を提供し、一面に支那の財政を確立すると共に、他面に於いて現在個々に分裂せる借款を統一し、之に伴なふの優先權をも併せて新借款團に收めんとするの計畫にして、其の著眼は頗る雄偉なるものあり。是れ米國が巴里に於いては新借款團の成立に努め、支那に於ては其の駐在公使をして日英佛伊の公使と協同し、南北妥協に關する第二次の勸告を爲さしめたる所以なり。此の際英國が急遽西藏問題の交渉を開始したるは、即ち新借款團の成立以前に、所謂特殊利權の樹立を確めんとするの深謀遠慮に出でたるものにして、其の外交に拔目なきを知るに足るべし

南北和平の促進は支那のために固より大いに之を喜ぶべく、我が邦は第一次に於いて主として之れに當りたることなれば、第二次に於いても努力を吝まざるは當然なり。西藏自治問題に至りては、空名に過ぎざる支那の宗主權を撤し、之を英國擁護の下に置くものにして、支那の自尊心を傷くるの嫌ひなきにあらずと雖も、實質に於いては殆ど損益する所なし、唯問題とすべきは其境域の劃定に在るのみ、それよりも支那の將來に就き顧慮すべきは新借款團の成立に在り。

成程支那是に由りて財政上許多の便益を得、統一政府の基礎を確立するに至るならん、今日一部の人の憂慮する如く、借款關係國より北京政府部内に財政監督者を入るゝに至らば、現に歐米人間に論議せられつゝある支那政治の開放（國際統治の意）を實現するに至るべく、少くとも財政の一部に於て英米の强力なる干與を免れ得ざるべし。殊に借款に直接關係ある鐵道に至りては、支那人の一部に屢々眞面目に唱道せられたる國際管理鐵道の端緒を啓くに至らん事を恐る。此の趨勢は支那自身が非常の奮勵努力を以てするにあらざれば、殆ど挽回すべからざるものにして、今や實に其の運命を決定すべき分岐點に立てるものといふべし。之と共に列國の對支政策は、將に一轉せんとする關捩に在り。我が政治家、實業家は、果して此の微妙なる變遷を解得せりや否や。

中歐諸民族と講和問題（下）

理學博士　山崎直方氏談

元來墺洪國ほど異民族の多い國は無い。中でもチウトン、スラヴ、マヂアル、チエツク、スロヴアツク、ユーゴースラヴ等は最も著しいもので、チ、ス民族中には文字を解せないものは百分の二、乃至五あるが東南に進んでマヂアル人となると百分中十九から二十五に及び、ユーゴースラブ迄になると、百分中七十八位の處がある。故に墺洪國に於ては從來ボヘミヤ地方のチ、ス民族が主として諸税の負擔者となり生産の中心となつてゐたのである。而も政治的にはマヂャル族が勢力を有しチ、ス民族はサブゼクトレースになる事を得なかつた。そこで大戰中マ族を破壞して獨立せんとしたのは當然と云はねばならぬ。墺帝は昨年十月頃諸民族の聯邦組織を宣言したが、時既に遲く、同民族は二月聯合國から交戰國體と認められたのであつた。で其の獨立地域はカルパチヤ山脈の内側ボヘミヤ地方で自然の地勢に據つて、クロアチヤ、スローペンを中心とし彼のブカレスト條約を根本から破壞したものである終に最近伊太利脫退問題の中心となつたフューメに就て一言述べやう。同港はイストリヤ半島の懷に在る要港であるが元來アドリヤチツク海沿岸は伊太利民族の勢力を扶植した處であつて其の西北のフユーメ港は伊太利が匈牙利に奪取せられた所である。而し若しユーゴの獨立を認めるとなれば恰もポーランドがダンチヒに開港場を有すると同じくユーゴスラヴにも此のフユーメを領有させるのが最も適當と認められたのである。從來ツリエストは墺國唯一の港でありフユーメは匈國唯一の港であつたのである。而し伊太利が歷史的の原因あり且つ實力の上に於ても當然其の領有を主張するのは無理では無いのである。併し乍ら結局はダンチヒと共に自由港になるのが事實に近いと思はれる（東京支局）

錬膽錄

宮本武藏　三笑生

◇宮本武藏が、劍道の達人であることは、人の能く知る處であるが、彼は、夙に春山和尚に參禪して其の心膽を錬つたのである。

◇武藏は、仇があつたので、劍法には、熟達して居つたが、決して兩刀を腰から離さなかつた。其後參禪辨道に、骨を折つた結果、人間は、決して他人に殺されるものでないと云ふ信念が出來てからは、是迄の警戒を解いて、何時も丸腰で居つたそうだ。

◇或晩の事、武藏が、例の通り無腰で、庭前の涼臺に、腰を掛けて、團扇片手に、夏の夜の景色に見惚れて居ると、一人の弟子が、先生を試して見ようと思つて、突如短刀を拔いて、涼臺の上に飛上つた。武藏は、あつと云つて退くと同時に、涼臺の蓙の端を取つて引つ張つた。そのはずみに、弟子は涼臺から、眞逆樣に落ち倒れた。武藏は、何をするかと一言云つたばかりで、平然たるものであつたとは、勝海舟の氷川清話の一節である。

◇武藏は、其心法卅五條の中に心持の事を示して『心の持ちやうは、からず、たくます、おそれず、直に廣くして、意の心輕く、心の心重く、心を水にして、折に觸れ事に應ずる心あり、水に碧潭の色あり、一滴もあり、滄海もあり、よく〱吟味すべし』と云ひ、最後に萬理一空の事と題して『萬理一空の所は、書きあらはし難く候へば、おのづから御工夫なさるべきものなり』と、是に依つても、彼の修養の一端を、伺ひ知ることが出來るであらう。

◇何人も、心を明鏡止水の如く磨き澄して置きさいすれば、何時如何なる事變が、襲ふて來ても、其れに處する方法は、自然と胸に浮んで來る、所謂物來つて順應するのである。

謹告

一保險金五百圓也

右ハ故被保險者李應遠儀蓬萊生命保險相互會社ト保險契約ノ處過日死亡ニ付キ城津代理店田中爲助殿ヲ經テ頭書ノ金額確ニ受領致候間同社契約者各位ニ謹告仕候也

大正八年五月三十一日

咸鏡北道城津旭町四四六受取人李二俊親權者

保險金受領人　金竹節

鐵工火造界の福音

鐵。鋼。接合劑の權威

池田式鐵鎔

陸海軍、鐵道院、諸官衙、各工場、帝國大學、大阪工業試驗場、鐵道院、大阪高等工業學校　御用品　御證明

◎舶來「スーダー」に優る

◎價格低廉　◎效力偉大　◎使用輕便　◎作業迅速　◎接合一致

◎模造品あり池田式に御注意

製造人　池田元信

發賣元　木村商會　東京市京橋區加賀町四番地　電話新橋三九八二番　振替東京四六三七七番

特約店歡迎　（見本進呈）

内地産各種雜木

鹽地、栓、櫻、槻、樽欅、桂　座敷用材唐木類

鴨綠江産　紅松、杉松、落葉松、原木

各種雜木　板類、小割材、多數　新荷着

其他内地産杉檜板類唐竹各種並に燒板荷著

◎當店は製材工場の設置あり机、椅子類の需に應じ期日は最も確實に納品可仕候得ば不拘多少御用命被成下度候尚御一報次第見積書直ちに御送附可申上候

京城黃金町二丁目　正材木店　（電話一四八番）

實業之日本

□猪苗代水力電氣會社の解剖……理川生

□米國留學者に…北澤早大教授

□成金職工今如何……記者

□變態心理に感染する…實業之日本社長　増田義一

講和成立と我事業界

□石炭問題は如斯ならん…三菱重役　大石廣吉

□製糖事業と糖價の前途…臺灣製糖重役　武智直道

□海運事業は如斯ならん…工學博士　今岡純一郎

□本年の貿易輸出は斯の如くならん…大藏省鑑査官　坂口武之助

（口繪）改造後の世界新局地圖

活眼を開いて時代を看よ

□强敵英人に對して準備ありや…早大教授　杉森孝次郎

□獨逸の對聯盟政策…明治大學教授　牧野義智

□支那排日の眞相…東亞商會社長　高木陸郎

□對獨講和條約早わかり…ドクトルオブフイロソフイ　長瀬鳳輔

□國際上に於ける輿論の力…早大教授法學博士　浮田和民

□夏季の惡疫絶滅法…醫學博士　近藤篤

□夏季有害昆虫…櫻田醫學士

□勇ましき天職の遂行者（奮闘經歷）……紅楓生

◇六月一日號一冊廿錢　郵稅一錢◇半年分三圓一年分五圓八十錢◇東京市京橋區實業之日本社◇振替東京三二六

品質第一

銘酒瓶詰之一大權威

全道各地之需要激增

大阪府堺町　宅合名會社

靴の永續を欲せば

須く3H（サンエッチ）防水靴クリームを

常用せられよ!!

發賣元　東京市本所區綠町一ノ五四　藤屋商店

朝鮮特約店　京城南大門通一丁目　北村皮革店

通俗肺病の豫防と療法

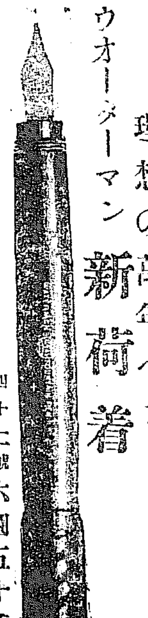
高田病院長　醫學士　鳥潟豐先生著

◎四六判二百頁寫眞入　◎定價九拾錢郵稅四錢

發行所　東京麹町區隼町廿番地　振替東京二〇九一四番　洛陽堂

肺病は治る病氣である

然し治るのに長い時日を要する。其間には如何に治療すべきか迷ひを生ずる事がある此の書の著者は醫者で自分が肺病で西洋の療養院に入院して居つた事もあれば又目下別府で療養院を經營して居る何から何まで療法に精しくならざるを得ないそれを通俗に書き連ねて世の同病者に頒ちたいと云ふのが此本である



理想の萬年ペン

ウオーターマン　新荷着

全萬年ペン　カタログ進呈

四十二號　六圓五十錢

十八金　七百四十一號　八圓五十錢

京城本町　篠崎文具店

自宅に居ながら料理と作法と裁縫が覺えられる

女は料理と裁縫が上手で禮儀作法を辨へて居れば充分である。家の保健上にも經濟上にも必要な事で安い食品を美味しく經濟に上手に料理するは、必ず覺えて置かねばならぬ。板垣伯夫人は此點に留意して、東京割烹講習會を設立し、同會から「家庭料理講義錄」を發行し、專門大家をして、料理と禮儀作法と、裁縫とを講義せしめ、毎月會員に分配して居る故、同會に入會すれば、自宅に居ながら料理と作法と裁縫とが覺えられ、而して半年を經てば卒業證書が貰へるので學校に行つたも同じ事である。同會は目下新學期を開始せんとして會員大募集中にて、此際入會者に種々の大特典あれば一日も早く入會するが得策である入會手續は簡單で「ハガキ」に「講義錄送れ」と書いて申込めば直に會員として毎月講義錄を送る。會費は壹ケ月分四拾錢。貳ケ月分八拾錢。半年分貳圓貳拾錢。壹年分四圓貳拾錢で、此際の入會者には特に入會金を免除し

●家庭料理講義錄內容一斑

●日本料理　儀式料理、本膳料理、會席料理、日々の料理、精進料理、助席料理、總菜料理、經濟的料理、漬物の漬方等日本料理一切

●西洋料理　正餐及晝餐の獻立、一品料理、珍味料理、其他の飲料、紅茶珈琲の淹方入れ方等西洋料理一切

●支那料理　支那料理一切

●和洋菓子　和洋菓子一切

●禮儀作法　婚禮式法、日本食禮法、西洋食卓法等禮儀作法に關する一切

●裁縫　裁縫の全般秘訣一切

前納者に「家庭寶典」を進呈し、壹年分の會費前納者には田邊先生著「パン製造法」（菊判百五十頁）を進呈し、猶ほ種々の大特點がある。若し會費は前納するが利益なるも故に會費は毎月其都度入會申込と同時に講義錄を送り、會費は毎月其地の郵便局の手を經て壹ケ月分（手數料共四拾五錢）集金に行きますから、何方でも其旨申越あればこの集金郵便の便法にて取扱ふ。猶ほ一時に會費を拂込まんとする人は、但し集金手數料として金五錢頂戴します。

內容見本入用の方へは申越次第無代進呈します。

東京市本郷區元町　株式會社　東京割烹講習會　振替東京壹九四壹〇番　電話小石川貳六四貳番

第七十二回勸業債券（拾圓券）賣出

◎總額　六百萬圓　利子年四分（毎年九月拂）

◎賣出　六月五日より二十日まで

當銀行及當行大阪支店、各地代理店、取扱店並に各地郵便局にて賣出す　當銀行より直接郵送の場合は通數の多少に不拘郵送料金拾錢也を申受く

◎くじびき　初回は本年八月　三回目迄　割增金總當り　最初參箇年は年三回（四、八、十二月）其後は年二回

◎割增金

等級	金額	自初回至三回目	四回目以後毎回
一等	貳千圓	十二本	六本
二等	百圓	三百本	三十本
三等	拾圓	四百八十本	二百七十六本
四等	五圓	一千八本	五百八十八本
計		一千八百本 六萬三千八百四十圓	九百本 貳萬七百圓

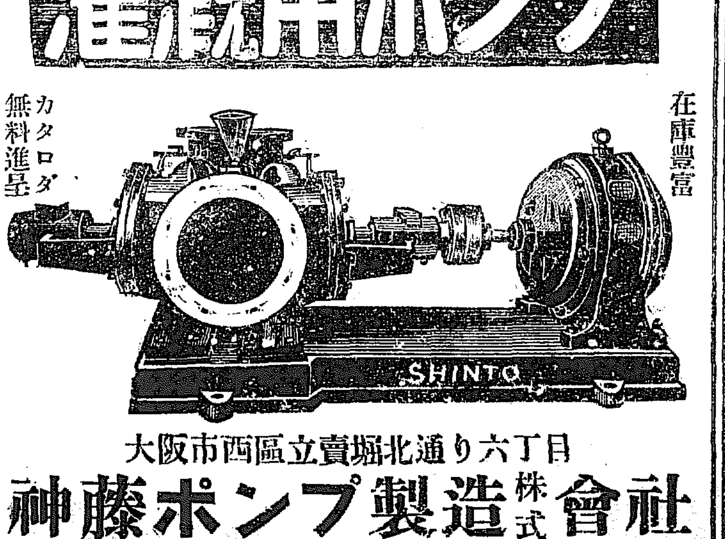
大正八年五月

東京市麹町區　日本勸業銀行　（振替貯金口座東京第四番）

灌漑用ポンプ

在庫豐富

カタログ無料進呈



大阪市西區立賣堀北通り六丁目

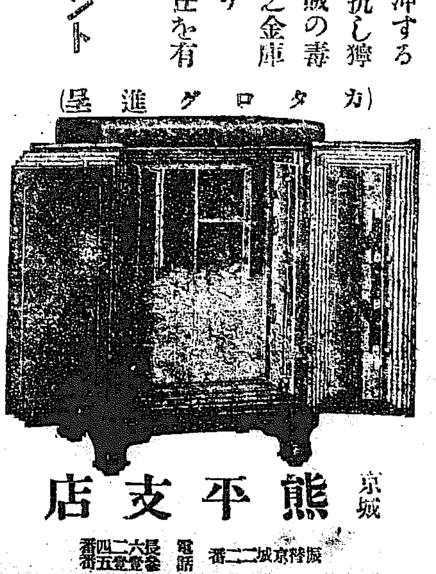
神藤ポンプ製造株式會社

焔々天に沖する猛火に對抗し獰惡なる盜賊の毒手を防ぐ之金庫の任務なり

絕對の責任を有する

竹內ペント金庫

（カタログ進呈）



京城　熊平支店

振替京城二二一番　電話長六二四番

此際に於ける妥當の解決策に……不安を一掃するの精確なる調査をなし第二に……

◇前途紛糾か
獨逸調印回避の前提

獨逸國が聯合國の對案を拒絶したる場合獨逸が萬國聯盟に一任して條約調印を回避すべしと傳へらる、折柄英國著新聞情報によれば獨逸が聯合側より交附したる講和條約全文を國民に發表したりとあり右條約正文に就ては交戰國双方共に絶對秘密を嚴守すべき約束あり佛國首相クレマンソー氏の如きは議會に於て種々質問を受けたるも斷じて之を公表せず米國大統領ウイルソン氏も議會に於て反對黨の形勢頗る有利にして上院の批准すら疑問なるものあるに拘らず今以て講和條約正文の發表を肯んぜざる次第なり然るに獨逸が約束を無視して國民にこれを發表したるは甚だ不都合の事といふべしされどエベルト政府たるものは聯合各國に於けるが如く鞏固なる政府にあらず普通の順序よりいへば勿論調印したる上議會機關に諮詢すべき筈なるも斯る重大なる責任を負擔する實力なければ斯る無謀の處置を執れるもの丶如しこれに對し聯合側は直ちに强壓手段を執ることは面白からざるもこれ或ひは獨逸が調印を回避するの前提とも解せられざるにあらず從つて右にして事實なるに於ては嚴重なる抗議をなすと共にフォッシュ元帥に電命して軍事行動を執るやも計り難し何れにしても講和の前途紛糾し來るべく觀測せらる(東京電報)

◇對墺條件遲延

對墺講和條約が墺國委員に交附する期日の遲延したるは英國及び羅馬尼委員の請求に依り右二國委員と希臘首席委員ブエネゼロス氏と字句上の議論を爭ひ居りたるに因る(東京電報)

◇ア海問題解決

アドリアチック海問題は二十八日の商議に於て解決せりと(巴里電報)

◇航空規約完成

講和委員會は航空規約を完成せり(巴里電報)

◇伯林戒嚴令布告

伯林に戒嚴令布かれ各種の集會は絶對に禁止されたり(巴里電報)

◇波軍ガリシア占領

波蘭軍が東部ガリシア(墺國)を占領せる結果露西亞匈牙利間の連絡杜絶せり(倫敦電報)

◇西藏問題重大

西藏辦事長官より長文の來電ありたるが政府は内容を巴里支那講和委員に訓電し英國講和委員との間に意見を交換せしむるが如し若し英國に讓歩せんか是れ英人の謀計に陷るものなり蓋し英人は西藏より揚子江に出でんとの野心を抱き居る者にて該問題は曩の蒙古問題に比し一層重大なりと云ふに在り(北京電報)

◇第二次勸告提示

北京公使團第二次勸告は五日首席英國公使より書面にて提示さる可し尚和平會議は南北双方委員上海に歸り近く開かるべく唐紹儀氏の辭任も見合せとなりたりと(北京電報)

◇和議續開促進
陸氏其他の領袖意見一致

北京政府と西南諸省領袖との間に和議續開に就き頻々電報を往復しつゝあるが陸榮廷氏其他の領袖も和議續開に意見一致し和平の前途は稍光明を認むるに至れり左れば北京外交團より提出されたる對支勸告は此の形勢を刺戟し和議續開の機運を促進するに力あるべしと觀測されつゝあり(北京電報)

◇釜山署大活動

…開始す …調べたるが夕刻に至り何れも…

◎米穀供給調査
東京商議意見

…れば我國に於ける米の供給は昨年…蓬萊よりは五十萬石の移入は間違…する需要は大正七年度の消費額六…の實數は五千四百六十九萬石なる…

下關勤米持電

(底突き强硬)

…みし…押…五六賤…

◇日米兩軍の諒解
我駐屯軍狀態(リセ將軍と會見)
陸軍次官　山梨半造氏談

五日午前六時東滿鐵道に依り來長せる山梨陸軍次官は途中驛迄出迎へたる記者に對し語つて曰く『今回旅行の目的は我駐屯軍の實情視察にありて他に何等の意味あるに非ず東京を出で今日迄費やしたる時日は約卅一日にて又旅程は浦鹽を發しハバロフスク、ブラゴエチエンスク等を經て黑龍鐵道に依りチタに出で滿洲里、哈爾賓等を經て來れるものなるが此行程實に

△一千百餘里 に達せり我駐屯軍狀態は頗る良好にして衛生其他萬遺憾無きを認む然し氣候及び風物人情の變化、副食物の不充分等數へ來れば駐屯軍將士の勞や頗る多とせざる可らず日米兩軍の關係を見るに一時兎や角の風評ありしが近時米軍は漸く我軍を諒解するに至り現に今日、米兩軍の關係圓滿にして親密なるものあり又米軍は過激派軍を助くる如き風説ありしが予が實見せる所に據れば斯の如きは一時何等かの誤解より出でたるものなる可く

△現在過激派 に於ては米軍を敵と爲し居るに徵するも米軍が決して彼等の味方に非ざるを證するに足らん且つ最近スウチヤンに於ける米軍の過激派軍攻擊の如きを見れば夫自身に於ても過激派に與せざるの利益なるを思ふなる可く之等の事實は證明して米軍は我軍と共同の動作に出でざるべからざるは自然の結果なる可し、殊に齊多に於てはセミヨノフと會見せるが彼は其個の軍人にして建國の大望を懷く大丈夫なり、一時確執を爲し居たるコルチヤックと妥協成り近く承認せられんとするオムスク政府を援けて

△露國新建國 の基礎を築くに努力す可しと尚山梨次官は五日夜十一時長春發六日午前六時半鐵嶺着、梨本宮殿下の御機嫌奉伺の上同午前十一時奉天着同午後十時奉天發南行の豫定なり(長春特電)

◇八々艦隊
初年度割要求

政府は豫ての計畫に據り八八艦隊完成の爲め今年度に於て巡洋艦建造の初年度割を要求するに決せるが戰鬪艦八隻巡洋艦八隻完成の上更に計畫を立て第一期艦齡のみの八二艦隊を揃へ第二期艦齡に入れる分一隊を加へ取敢ず八三艦隊とし漸次第一期艦の戰鬪艦巡洋戰鬪艦の補充を爲す方針なりと傳へらる(東京特電)

◇地方長官權限
擴張實施期

地方長官權限擴張に就ては目下調査中なるが大體に於て土木、水利、河川、港灣、衞生、教育、勸業、自治、兵事、社寺、公債、租稅等の委任權限等を擴張する筈にて近く實施さる可しと(東京特電)

◇通貨縮小否認
神野大藏次官談

物價騰貴の對應策として大藏省通貨の縮小を實行すべしとの說あるが神野大藏次官は該說を絕對に否認して曰く物價の昂騰は吾が生產品の對外輸出旺盛なるに坐す通貨膨脹はその結果なり通貨膨脹せるため物價騰貴せるにあらざるなり從つて吾が輸出貿易に制限を加ふる事となさゞる以上通貨縮小斷行には手を付け難しと(東京電報)

◇瓦斯値上延期

東京市會の瓦斯値上案は四日市會にて延期に決せり(東京特電)

◇福原男南下

貴族院議員福原俊丸氏は三井物產木材部長守岡多仲男と共に五日六時十分着列車にて安東に來り元寶館に入り同日午後六時廿分發列車にて南下の筈なり(安東特電)

◎日貨排斥應酬
鹽に苦しむ支那人

此の程上海より歸來せる某氏の談に依れば彼の青島より南方に當り同じ膠州灣附近を遠く海上より眺むれば丘陵起伏せるが如き奇觀を呈せる食鹽の堆積せる狀態を見ては何人も此附近に於ける鹽の豐富を驚かぬもの無きが支那の地は一面斯かる鹽の生產著しき地あるかと思へば他には兎角

▲其供給不足 に苦しむのみか甚だしき地方にありてはこれを殆ど貴重品の如く取扱へるものあり豐富なる海州鹽は從來上海の運輸會社其他の日本船主として之れを積取り該地に輸送分配し來りたるものなり然るに海州の商務總會は同地が開港地なるに日本船の入港頻々たるは違反なりと自國官憲に强硬談判を始め他面日本船側も昨今の狀勢にて埠頭勞働者の何時同盟罷業を爲すやも知れざるより積取りに向ふを自然中止し居れる結果長江を溯て其

▲需給を受く るものゝ內或地方の如きは其不足を來さん趨勢あり鹽の集散地として名ある鎭江より上流三十里の十千港の如きは多數の鹽商人在荷の爭奪に狂奔し內密に日本人より鹽を得る方法を講ぜんとするなど狼狽を極め居れり之れ支那人の日貨排斥覿面の應報の一例なりとす云々

◎學校組合豫算
京畿道管內

京畿道管內には現在三十五の學校組合あり此組合戶數三萬三千九百九十戶人口八萬八千百二十九人生徒數一萬四千八百卅七人を有するが今大正八年度歲出入豫算を聞くに歲出經常部事務費二萬六千八百七十三圓會議費千五百四十三圓教育費三十二萬八十八圓其他支出三萬二千二百八十圓計卅八萬七百八十四圓臨時部事務所費十六萬六千七百十八圓寄附及補助千五百圓組合債費二萬七千七百七十五圓臨時手當七萬五千六百九十六圓其他支出六百七十五圓計廿七萬二千三百六十四圓合計六十五萬三千百四十八圓歲入經常部賦課金戶別割は九萬八千七百卅一圓授業料千六百卅七圓財產收入二萬九千二百十六圓其他收入三千七百六十十圓計四十一萬七百四十七圓臨時部繰越金一萬一千六百九十四圓寄附金一萬四千六百四十二圓國庫補助金五萬八千百三十六圓地方費補助金四萬七千七百二十七圓起債收入七萬三千圓其他收入三萬七千三百二圓計二十四萬二千四百一圓合計六十五萬三千百四十八圓にして昨年度豫算總額四十八萬五千六百三十四圓に比する時は十六萬七千五百十四圓の膨脹を示せり而して課金平均を見るに一戶當り十二圓四十五錢三厘一人當り三圓三十九錢となり又生徒一人當り教育費は年二十一圓五十七錢三厘となれり

◎朝鮮製粉操業
卅萬袋の年產

時局により勃興したる朝鮮新工業中注目されし資本金百萬圓の朝鮮製粉會社の鎭南浦工場は最近諸設備完成操業を開始し年額三十萬袋の生產能力を有し居れるが最近麥粉は各地共荷渡の折柄とて註文頻繁の由にて目下會社にて晝夜兼行作業を繼續し一晝夜二千袋を製出し居れり尚は製品の原料は値頃の關係上朝鮮生產小麥を用ひ得ず鐵道の關係上滿洲の麥を用ひ居れるが製粉の品質に滿洲製粉同樣北滿產を凌し居れるが製粉の品質に敢て劣らず市場の氣受け良好にして今後作業に全能力を擧ぐるも其の製品の供給には及ばざる位なるべしと

◎優良米實收高

京畿道管內に於ける七年度優良米種作付並に實收高は水稻の作付反別八萬四千九百五十九町三反、實收九十五萬四千八百三十二石、陸稻作付反別六百三十九町八反、實收五千六百五十七石なりとこれを種類別に示せば左の如し

△水稻

品種	作付反別(反)	收穫高(石)
早神力	[illegible]	[illegible]
石白	[illegible]	[illegible]
日の出	[illegible]	[illegible]
多摩錦	[illegible]	[illegible]
穀良都	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
合計	八四九、五九三	九五四、八三二

△陸稻

品種	作付反別(反)	收穫高(石)
オイラン	[illegible]	[illegible]
金子	[illegible]	[illegible]
尾張糯	[illegible]	[illegible]
計	六、三九八	五、六五七

◎東拓在米減少

東洋拓殖會社京城支店に於て三月末の決算期を本年度に持ち越したる籾の量は約十四萬石なりしが其の後米商の希望により放賣せし結果約七萬石あり從つて目下の所其の手持籾は七萬石見當に過ぎずと

◎鮮銀本店帳尻

五月末に於る朝鮮銀行本店勘定の預金貸出し現計を聞くに預金は二千六百七十三萬餘圓貸出し三千五百八十八萬餘圓となり之を先月末に比すれば預金に於て約百萬圓貸出約二百八十萬圓を增加せりと

◎警務部長會議
來る十七日より

全道警務部長會議は來る十七日より四日間に亘り開催の筈なるが第一日より第三日迄は總督府會議室に於て第四日は警務總監部に於て開催すべく日程左の如し

▲第一日　午前總督訓示、諮問事項報告　午後諮問事項報告
▲第二日　午前諮問事項報告午後部外指示注意事項報告
▲第三日　午前同上午後諮問事項報告
▲第四日　午前訓示、指示、注意午後意見交換事務打合

◎走鰯と共同販賣

京畿道本年春漁走り鰯は馬賜始興兩郡にして昨年は六月五日始めて出廻りを見たるに比し本年は六月二日なれば三日早かりし計なり又取引相場も鰯漁獲の餘りに上等ならざる一石百圓內外を唱へ昨年よりは二十圓方の高値を呼び居れり而も道に於て共同販賣取締令を布き出延いて共同販賣に關し入札者の資格其他の點に頗る繁雜を來したるが如く傳へらるゝも事實は從來の共同販賣入札の參加者は道の承認を要せしが今年よりは單に屆出に止めたる次第なれば非常に簡易となりたりと

◎工產三千萬圓 (三)
京城 客年末の工業生產額調查

▲漆器竹製品 並に柳器…、木賊、籐、莞等の細工物を製する者五十戶に達し製品九萬二千三百六十七圓に達す

▲莚席類 蓆莚三千枚(二千五百圓)莞草製品一千二百個(五千圓)天日草製品四百個(五千圓)等あり內鮮人を通じ四戶、產額一萬二千五百圓に達す

▲藁製品 內地式莚叺の製品改良叺、繩、內地草鞋、朝鮮草鞋の製作は內鮮人を通じ五十五戶、製品四萬一千八百六十五圓に達す內地人は南大門通五丁目八尋亦次郎氏の製品多數を占む

▲筆墨類 筆、墨類の製造は內鮮人十八戶あり產額總計三萬四千三百餘圓に達す大部分は美術製作所の生產なり、又本町一丁目植松寶之助氏の萬年筆の產額も亦此の內に含む

▲帽子類 帽子製造は內地人十六戶三萬六千二百八十個(三萬五千九百餘圓)鮮人二十八戶六萬四千八百個(六萬四千六百圓)の生產あり。笠子は鮮人十二戶にて八千七百四十個(一萬三千四百八十圓)の產出を見る。冠、宕巾、網巾等一千百個(一千五百圓)の生產あり合計六十二戶、十一萬五千五百餘圓に達す

▲草履類 內地草鞋四萬足、朝鮮草履九千足の產出あり其價格一萬三千七百餘圓に達す

▲布帛製品 京城に於ける洋服製造業者は內地人四十七戶、鮮人二十五戶、支那人七戶あり。內地人は四萬七千餘着(九十八萬七千餘圓)鮮人一萬四千四百餘着(三十九萬二千餘圓)支那人二千七百餘着(六萬三千餘圓)等の產出あり足袋は內地人二十戶一萬二千足(六千圓)に達するも此は主として自家用に充つるものなり從來販賣用として製造せしものありしも內地よりの移入品廉價なるを以て販賣用として製造するものなし。朝鮮足袋も自家用として製作するものなるが此產額七十二萬八千八百足(價額一十二萬圓)に達す朝鮮式チョッキを

▲製造販賣 する者四百卅戶卅二萬八千餘枚(價格三十六萬八千餘圓)吐手七十二萬八千餘組(十四萬五千餘圓)風遮十六萬六千餘枚(二十一萬圓)防水布並に同製品一千一百個(三萬七千餘圓)等の製作あり袋物製作者は內地人五戶あり合計七萬三千餘圓(一萬五千餘圓)に達す刺繡はハンカチーフ三萬六千枚(四千百圓)テーブル掛一千個(二千六百餘圓)朝鮮人用枕飾り一千五百組(一千五百圓)等合計二萬三千餘圓なるが布帛類製作物總額二百四十七萬八千餘圓に達す販路は朝鮮各地並びに歐洲各地なり

◎商議評議員會

京城商業會議所にては七日午後二時より臨時評議員會を開き左の件を附議すべし

第一號新築事務所(公會堂兼用)にスチーム裝置(經費約二萬圓)の件▲第二號大正八年度經常費歲入の部借入金三萬圓を四萬に改め歲入七萬五千圓を八萬五千圓に增加し歲出建築費拾貳萬貳千五百拾七圓を十三萬二千五百十七圓(スチーム裝置金二萬圓加算)と更正の件

◎佐藤博士入院

軍司令部軍醫部長佐藤恒丸博士は兩三日來發熱し四日の如きは體溫三十九度六分に達せるも病症未定なるを以て同日午後師團衛戍病院に入院したり

◎出張辭令(四日附)

總督府技師　野口次郎三　慶南東萊郡へ出張を命ず(往復四日間)
平壤中學校長　赤木萬二郎　撫順、奉天、旅順、新義州へ出張を命ず(往復九日間)

◎生鰯共同販賣

京畿道にては春鰯の生鰯の共同販賣を實行する計畫なるが愈々春鰯出盛り期も此處旬日の後に迫りたるを以て兩三日中に詳細を發表すべしと

◎東亞煙草異動

東亞煙草會社にては這回出張所販賣主任其他に左記の如く異動を行へり

平壤工場長　外山石英
東京本社勤務
釜山販賣所主任　前田好雄
平壤分工場より新義州販賣所主任
群山販賣所主任　奧村英一
釜山販賣所主任
木浦販賣所主任　高月伸太郎
群山販賣所主任兼務
元山販賣所主任　鈴木勇五郎
總販賣所販賣課主任
平壤分工場販賣係勤務　八山需郎
元山販賣所主任
總販賣部勤務　森八朗
淸津兼間島販賣所主任心得
天津製造所　岡村駿豬
朝鮮製造所庶務課主任
技師　青山繁雄
平壤分工場作業課主任

◎遞信傳習生入所式

遞信吏員養成所にては五日午後一時より第十一期通信乙種傳習生の入所式を擧行し持地長官より一場の訓辭あり式を了へたるが今回の入學生は內地人四十五名朝鮮人五十名なりと

◎尋常小學設置認可

咸鏡北道慶興郡に西水羅公立尋常小學校設置の件は竹井一雄外四氏より出願中の所六月五日附許可ありたり

人事消息

▲木村銀行頭取一行　六月四日出帆の筈なりしが都合に依り來る十二日横濱解纜の鹿島丸にて外遊の途に就く由
▲赤岡山林課長　過町池田病院に入院中なる氏の病狀は少しく快方に向ひたるも猶に依り破熱の慮あり絕對に面會を謝絕し居れりと
▲上野英三郎氏(農學博士)　五日夜來城
▲樋口虎三氏(群山實業會社專務)　五日夜退城

鳥瞰錄

過日不隨の客となつた與倉陸軍中將は成功病から將來好箇の陸相として囑目されて居た程の逸材であつた▲聞達を好まなかつた爲めに俊英の資も除の外部に知られて居らぬが薩摩出身の陸軍々人として上原大將の後繼として後に推されて居た▲日露戰爭の際第四軍の參謀から營口軍政官に拔擢されると短日月に營口輕便鐵道を敷設し散々軍用に使つた末之を支那に賣り付けた手際なども外交官も跣足の辣腕だつた▲其れから漢口駐屯軍司令官をして居た時同地に兵營建築を命ぜられたが何にせ他國の土地に永久的建物を造るのであるから支那當局の承諾を受けなければならぬ事は當然である▲處が中將は其の樣な事には少しも頓着せず一切お構ひなしにサッサと工事を急がせたから忽ち支那から抗議が出た▲中將は平氣なもので『イヤ何彼れは大倉組の貨物倉庫で大した工事でもなし別段御照會もせなかつた次第だ』と澄まして居たもの▲貨物倉庫ならと支那の方でも其儘にして置くと愈々出來上がつたのは堂々たる煉瓦造りの兵營で日章旗は高く飜つて居る▲之を見た支那の方ではオヤ〳〵と呆れたがされば迚既に出來上がつたものを今更破壞の强要も出來ず遂に其儘うちやらかす事になつた▲今に漢口には此兵營が與倉中將の手腕を語り顏に屹立して居ると某將軍の談

祝開館三週年
六月六日より
入場料　一等卅錢　二等廿錢　三等十錢　小人半額均一
◎兄妹哀話『淚痕』五卷
大井新太郎お目見得狂言
新派大悲劇『返り咲』六卷
◎舊劇『水戶虎松丸』五卷
黃金館

笹山章著　ウツボ屋書店發行
新案獨學　イロハ譯典付
鮮語自在
ポケツト形二百頁　定價五十錢　送料貳錢
好評再版出來
著者は鮮語獨習に關し獨創の見を懐き從來の所謂獨學書類と共通を異にし更に一新機軸を出し特に新案の文字を冠せり上欄にはイロハ辭典及朝鮮地名を付す本文には諺文の組立、文法、數字テニヲハ、關稱、會話、日用單語(經語略語)對話、作文等に關する一切を網羅せり
發賣元　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

…收し主なる者を引致取調

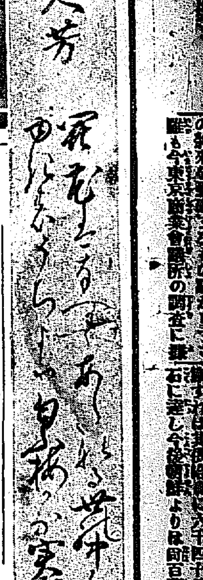
…の將來を顧慮する…も今東京商業會議所の調査に據…すれば其供給額は六千四十八萬…石に達し今後朝鮮よりは百萬石…定なり而して一方我國の米に對し…と云ふ(東京)

▲五日後場　仁川期米

…再び六圓丁度と垂れ込…

◆安値　三十五圓九十九錢　◆出來高　五萬二千六百石

…あるは四日前場寄付比較の戻りと…付訂正す



薨去せる德大寺公と其筆蹟

◎弟に「閣下々々」

薨去せる德大寺公の事　藤原鎌足公の後裔で　西園寺侯とは兄弟の間

德大寺公薨去の報を獲し某高官を訪へば憮然として語る　最早絶望だと云ふ事は承知して居たが到頭亡くなられたか、公は誰でも知つて居る通り先帝陛下御在世の砌は侍從長兼內大臣として常時御近側に奉侍し ▽輔弼の大任 を全ふした人である、爲人謹嚴寡默、滅多に口を利いた事はないが何でも知らぬと云ふものはなく如何なる事物に對してもチャーンと立派な見識を有つて居られた、夫に公は藤原鎌足公を祖先に頂き堂上華族切つての名門の出であるから侍從長としては人物身分共に申分のない ▽理想的の人 であつた、侍從長になる迄は華族局長、爵位局長官などの官職に就た事もある、唯今我講和使節として巴里にある西園寺侯や中御門通院伯大阪の富豪住友吉左衛門男などとは兄弟の關係がある、公が如何に謹嚴な人であつたかと云ふ事は自分の弟だからと云つて決して ▽呼び捨てに せず常に『閣下々々』と敬稱を用ゐて居られたのを見ても知れる、公は今年八十一か二、年に不足はないけれど今俄に訃報を耳にしようなどとは夢にも思はなかつた、

◎壇上の位牌に 香煙淡し

玉井上等兵葬儀

ユフタ附近の戰ひに花と散りにし玉井上等兵の葬儀は既記の通り五日午後五時より龍山本願寺燒跡の空地に於て莊嚴に且盛大に執行されたり向つて正面天幕內には白布を以て掩はれたる佛壇を設け其壇上には此程實父萬藏氏が大分縣隊より持ち歸れる ◆遺骨 並に位牌を飾り壇上左右には宇都宮軍司令官よりの供花京城府よりの花環を始め各方面よりの供花供物夥しく式場には雪と白き砂を敷き詰め向つて右の天幕內には僧侶席親族席在鄕軍人分會席愛國婦人會席を設け向つて左の天幕內は一般會葬者の席に充て ◆中央 には元町小學校の生徒數職員指揮の下に整列す朝來迷ひし雲漸く晴れたるも鈍色の日の光悲しく零れ烈風弔旗を翻して更に哀愁を添ふ定刻となるや落葉の衣の上に白地金襴の袈裟をかけたる本願寺開教使末岡成道師導師となり衆僧を從へて入場し讀經す ◆哀音 の通ふに伴れ實父萬藏氏は今更ながら在りし日の面影を忍びてか嗚咽に咽びて顏を得上げず斯くて讀經終ると共に金谷京城府尹非常なる態度にて弔辭を朗讀し引續いて龍山十日會を代表せる大多和軍一氏及び在鄕軍人分會長加藤雄千代氏等の ◆弔辭 あり再び讀經裡に實父萬藏氏實兄運平氏其他親族一同燒香し右終るや松永道長官大野軍參謀長鹽澤憲兵隊長以下文武高等官市民の燒香ありて散會したり時に午後五時會衆實に千名を越わたり

▼濱尾男夫人弔詞　愛國婦人會長濱尾男爵夫人は龍山出征軍人玉井上等兵の葬儀に際し左の弔辭を贈り朝鮮本部よりは弔慰金若干圓を贈與せり

豫備陸軍上等兵玉井軍平殿今般西伯利ユフタ附近の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げられ候段本會總裁殿下の台聞に達し玆に謹みて哀悼の意を表す

大正八年六月五日
愛國夫人會長男爵夫人　濱尾作子

◎暴狀言語に絶す

廣東排日暴動詳報　邦人負傷者夥し　督軍我官憲に陳謝す

五月三十日夜來廣東に排日運動起り午後六時一團の群衆は廣東九龍鐵道停車場にあつて香港より到着する汽車を待ち受け乘客の冠れる麥藁帽子が日本製の故を以て其破棄を迫り更に通行人の帽子を奪ひて破棄し歡呼しつゝ遂には往來の日本人を留めて毆打する等漸次狂暴の度を加ふると共に其數は數萬に達し太陽洋行等日本人店舖に到りて窓硝子を破壞し麥藁帽子を燒き或は日本商店に砂礫を投ずる等亂暴狼藉を極むるを以て日本總領事より警察署に交渉の結果軍警出動し夜半に至りて漸く鎭靜せり同夜日本人の負傷者七名を生じ內二名は重傷にして、又四名は毆打の上珠江に投ぜられ水上警察の手にて救助せられたるも被害者中午後七時より翌朝五時迄水中にありしものあり又三十一日朝香港より汽船にて來着せる日本人十數名も群衆に襲はれ負傷者を生ぜり支那軍警は警戒に任じ居れるも不穩の擧動ある者各所に徘徊し未だ物情騷然たる狀況を脫し得ず沙面の居留地は無事なり三十一日太田總領事は廣東督軍莫榮新氏に面會して排日運動に關して交渉し其の結果督軍は今次の出來事を陳謝し將來責任をもつて秩序の維持排貨運動取締勵行の爲め特別戒嚴令を布き不穩の擧動あるものは容赦なく處分し且つ地方官憲に對しても同樣の訓令を發すべしと回答し軍警を增派して盡力の結果三十一日夜來一般に平靜となれり(東京特電)

◎ベンゾールの採取は 八九月から

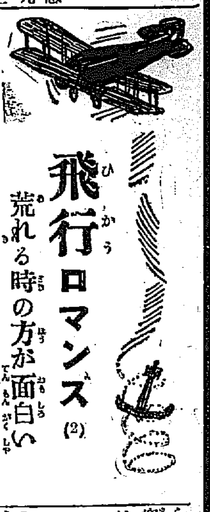
◇中央試驗所では昨年末染料原料ベンゾールの蒸溜室を建設した蒸溜機械は目下龍山の工場で鋭意調製中であるが遲くも本年八、九月の交には出來上がるから出來上がり次第機械の据付を了して直にベンゾールの試驗的製造に着手することになつてゐるとの事である ◇之に關し同所の片山技師は語る、ベンゾールは人の知る通り一種の液體で蒸發し易く又燃燒し易くエーテルの樣な強い芳香を有してゐるものであつて石炭瓦斯の採取に伴れ其の副産物コールタール中から産生さるゝものである中央試驗所で製造して見やうと言ふのは全く試驗的なもので未だ朝鮮に於て其の製造に指を染られて居ないのみならず其の研究は化學工業上重用なものであるからである ◇朝鮮に於て果して工業として營利的に經營さるべき性質のものであるかどうか或は製造は出來ても其の需要が朝鮮內に於て有るかどうかは未だ充分な研究を續けた上でなくては明言は出來兼る ◇然しベンゾールが其の製造上の關係上又多量に産出さるゝ事が出來る樣になれば染料工業上誠に喜ぶべき現象だらうと思はれると云々

◎新機關車試運轉

過般滿鐵京管局にて貨車専用の目的を以て米國より購入したるミカド機關車十二臺は目下龍山草梁兩工場に於て組立中なるが四日取敢ず組立を終りたる二臺の試運轉を爲したるに結果頗る良好にして其牽引力は一時に二十六噸貨車二十八輛を連結し得る由因に在來使用の機關車を以てしては同上貨車十八輛を牽引し得るに過ぎず然して之が全部の組立を終了したる上は主として滯貨多き京義線に配置すべしと云へば其曉には輸送力の不足も大に緩和さるゝに至るべし

◎飛行ロマンス(2)

荒れる時の方が面白い　期せずして天文學者に　某飛將校談



所澤にて

扨て愈々熟練して來ようものなら天氣の晴朗な日等は餘り平凡すぎて面白くなくなる矢張り變な風でも騷ぎ出して怪しげな雲でも現はれた時等に ◇一杯元氣で 飛び乘つて一馬力かける方が興味が深いそれでも世の人々が想像してゐる樣に危險はないのだもの、尤も風といふ奴はおかしな奴で例へば三百米突位の處は南風でも四百米突の處は西の風が吹いてゐるし又五百米突の處に上ると西と風といふ樣に漸次に風も方向が變じてゐるのだから面白い玆に即ち上手と下手とがあつて少し ◇熟練した者 になると此の方向の各々變つてゐる風を利用して追風〳〵と辿つて行くから速力は非常なものだが未熟な飛行家は反對に向ふ風〳〵と辿つて行くから堪らない大へん向ふ風を辿るつもりではないが追風を應用しようとして反つてこんな風にぶつかるのだから ◇大當て外れ で正反對の北風だ北風と衝突點に飛び込んだが最後ひどい目に逢はなければならない然し風といふ奴が第一番に腰に感ずるのだから其の時に方向を變じさへすれば間違ひはないこんな風で天氣といふものが私等の友達だから飛行家になれば期せずして天文學者になる事が出來る ◇例ばあの雲 が彼んなになればごんな天氣になり此の雲が何んなになれば天氣はごんなに變じごんな雲が出ればごんな風が吹き此處でこんな風の吹く時は彼處ではごんな風が吹いてゐるといふ樣な事らやり切ない又日に依ると三百米突の處が南風だから四百米突の處は南西の風だらうと思つて行くと實に明かに知る事が出來る、それはさうだらう、毎日々々お天道ざんと睨みつこをするんだもの、然し玆に變な事には飛行家になれば體量が ◇多少減ずる といふ事實がある何も別に心配をしてゐる譯ではないがごうしたものか體量は減ずる現在私が十五貫あつた體量が十二貫何百即ち十三貫に足りない樣になつてゐるしヂー君が十三貫になつたといつてゐるし其他エス君でもチー君でも皆多少體量の減少を口にしてゐる是れは或は飛行家としての體質が自然的に出來てゐるのかもしれない ◇恰度屋根師 に太つたものゝ少い樣に飛行家も自然に體量を減少せしめて飛び易くする造物者の仕業だらう(東京支局)

◎全京城對釜山軍野球戰

本社の主催にて擧行

日時　來る八日(日曜日)
場所　龍山新練兵場

京城運動界今春の活躍は素晴らしいもので野球庭球を通じて痛快な試合が連續擧行され滿都好球兒の血は湧き肉は躍る、斯くて京龍各團體が互に鎬を削つて居る間に鐵道軍は釜山に遠征して釜山野球團と戰ひ殘念ながら大敗して ◇悲憤の涙を 呑んで歸城した昨秋までは常に鐵道軍の蹂躪に委せられてゐた釜山軍が果然鐵道軍を大破したので京城人士は勿論、全鮮の好球兒は瞳を見張つて驚嘆した、釜山軍の投手谷口氏が朝鮮第一だ、二壘手大谷氏は絶好の二壘手だと云ふ讃辭までも捧げた知らず、釜山軍が ◇果して全鮮一 だらうか―此疑問に對して鐵道軍は到底勝算はないが今秋には屹度復讐すると云つてゐる、釜山軍左投手谷口の強肩猛球に對して京城野球團が戰ひ得ないか鐵道軍を屠つた釜山軍は果して全鮮無敵であらうか此疑問を解決する事は全鮮野球界當面の問題と云はねばならぬ。本社は京城運動界の爲めに貢獻するの微衷を以て平素 ◇不斷の努力 を續けつゝあり京都の各運動團體とも夫々協議し其渡鮮を勸誘しつゝあるが最近釜山軍大捷の報を得て以來釜山軍對京城軍の試合擧行を企圖し去る二十八日夜京城俱樂部、朝鮮銀行、漢陽鐵道の三團體選手諸君と本社來者間に於て會同し種々協議を凝した結果愈々來る八日(日曜日)を卜して龍山新練兵場、釜山軍は去月鐵道軍を擊破した ◇總員を擧げ て入城し一行銳氣を養つた上八日痛快な大試合を決行する筈である釜山軍は昨年來神戸から大谷君を二壘手に迎へ用意の周到は日の差別なく四十餘日に亘つて猛烈な練習を試み窃に戰機を待つてゐたと云はれてゐる猛投手谷口木原主將の指揮の下に如何に釜山軍の精銳を迎擊する ◇京軍の陣容 は如何野球場裡に活躍する名譽の選手は誰か京城軍組織に關しては既に出場野球團の詮衡を經てゐるが悉べては京城俱樂部監督野田逸八郎氏の胸裡に深く藏されてゐるから追つて發表する由釜山軍の陣容は未だ確定的の入電がない谷口投手のスピード ◇魔球で戰ふ か林をプレートに立せるかは未定であるが新鋭釜山軍が勁敵侮るべからざる事は二十五日龍釜の戰跡が明に語つてゐる當日の戰跡は左の通りである

(龍山)

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	刺殺	補殺	失策	三振	四死球
8	網干兄	3	1	0	0	2	4	1	0	1	1
4	松島	3	0	1	1	1	1	1	0	1	0
7	猪股	3	0	0	0	1	3	1	0	2	1
5	豐島	4	0	0	0	0	5	2	2	2	0
3	門田兄	3	0	0	0	0	5	0	0	1	0
6	衛部	3	0	0	0	0	0	1	1	2	0
1―9	鶴島	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0
9	網干弟	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9―1	荻野	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0
2	青木	2	0	0	0	0	6	1	0	0	1
		27	1	1	1	4	24	8	4	13	3

(釜山)

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	刺殺	補殺	失策	三振	四死球
2	吉原弟	3	3	0	0	4	13	4	1	0	2
6	吉原兄	5	1	3	0	2	0	1	0	0	0
5	大谷	5	0	0	0	1	1	2	1	1	0
3	木原	4	0	2	0	1	5	0	2	0	1
7	林	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0
8	福坂	3	1	1	0	0	2	0	0	0	1
9	渡邊	4	1	1	0	0	1	0	0	0	0
4	宮路	4	1	1	0	2	5	3	0	0	0
1	谷口	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0
		36	8	9	0	10	27	10	4	4	4

備考　二壘打福坂、殘壘龍山三、釜山六

玉井上等兵の葬儀
(上)靈前に弔詞を讀む金谷府尹
(下)遺族席の實父と實兄

◎降雹の害

慶北淸道郡錦川終首梅田の三面に亘り降雹あり農作物殊に陸地棉桑等に少からざる被害ありしは既報したるが、右の中陸地棉の被害を見るに錦川は植附反別四十二町七反八畝中三十三町七反五畝終首は二十五町五畝中十町七畝五歩梅田は三十五町九畝六歩中十九町歩の各被害あり斯の如き次第なれば此三面に於る本年の陸地棉作は約七割の減收を見るに至るべしと

◎二人連の強盗

去月二十五日前二時頃、平安南道江西郡甑林面內嗣里五三地李德欽方へ、白木綿風呂敷樣の布にて覆面したる二人の強盗押入り、寢室に闖入棍棒及び金棒を以て脅迫し現金の出しを迫りて、搜索したるも現金なき爲め鮮式出刃庖丁一個、時價五十錢を強奪そのまゝ逃走した、所轄憲兵駐在所は直に手配犯人捜査に從事したるが、同日午前十時頃砥從市場を徘徊せる擧動不審の二人の者あるより、取調べたるところ、兩人は鎭南浦府碑石里五十五番地張志洙(三五)同上李斗鎭(三一)と云ひ右強盜犯人なることを自白したりと(平壤)

◎工專旅行團消息

京城工業專門學校生徒の內地見學團一行は去月二十八日東京の見學を了へ甲州信州を經て名古屋に至り京都に出で同地の見學をなしたる上四日福岡に於ける工業視察をなし八幡小倉を經て七日下關に出八日午後歸校の豫定なるが一同元氣旺盛なりと

演藝

▲大正館　六日より左の新狂言差替は　△浪花貯金の勸め　△滑稽柏術試合　△大活劇刑成　△悲劇淡雪　△滑稽鬼小島

▲喜樂館　六日より寫眞差替は　△實寫スペシヤ灣の風景　△滑稽黒ん坊ホップス　△悲劇蒙雨の一夜　△滑稽國定忠治　△悲活劇白狐

▲黄金館　六日より開館三週年紀念大興行として一等三十錢、二等二十錢、三等十錢均一の大勉强、主なる寫眞は　△滑稽危險千萬　△實寫所澤大阪間大飛行　△悲劇涙痕　△舊劇水戸虎松丸　△悲劇返り咲

▲浪花座　喋喋會文廊一行にて好評續々、初日はサツポロビールの總見にて一層の景氣を添へたり

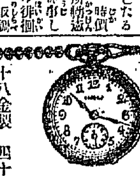
▲天華は團成社へ　黄金館にて興行中多大の好評を博したる松旭齋天華一行は六日より三日間鐘路團成社に出演する事となりたるが專ら鮮人向きの魔術曲藝のみを演ずる由

朝鮮總督府遞信局　競争入札　購買
一　通小郵第五號外拾貳號
一　詳細六月六日ノ本府官報ニ在リ

連日滿員　大好評の
新派 松風村雨
舊劇 北條時頼巡遊記
六日迄日延べ仕候
大正館

外交員募集
◎募集要項
一　內地人ニシテ年齡三十歲以上ナルコト
一　中等程度以上ノ教養アリ身體強健ナル者
一　商談巧ニシテ且人格アル者
一　妻帶者ナルコト
◎報酬條件
一　月收並百圓以上
希望者ハ最近撮影ノ寫眞、戸籍謄本及本人自書ノ履歴書ヲ送付アリ度シ
但周密ナル調査ト嚴格ナル選擇ヲ要スベキニ付採否ノ決定ハ約貳ケ月後ト解セラレ度シ
京城本町五丁目　京城印刷所

時計は是非
弊店優良の腕卷を要用せられよ
十八金製　四十二圓
銀製エルジン　二十四圓
小形銀製　十九圓五十錢
京城本町　村木時計店　振替京城三一九〇番　電話七一四番



專賣特許二〇四〇號機械卷製造軸
專賣特許二六〇六六號塗軸製千歲鉛筆
七萬年鉛筆
色千歲鉛筆
定價　壹號金七錢　貳號金六錢　色芯金二錢　黑芯金一錢
大阪市南區東清水町　辰巳屋商會　電話南一四二一番　振替大阪一二六七二六番

紳士も奥樣も學生も
高尚面白い室內遊戲はコレ
闘球盤
御申越次第說明書進呈す
發賣元　東京馬喰町三丁目　電話浪花三六八四　大一商店
京城　三越吳服店

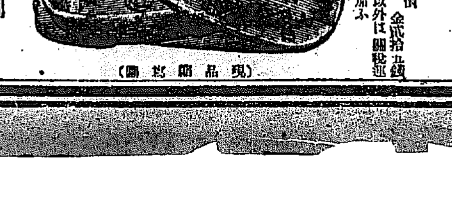
◎三百番香水
贅澤で經濟で、而して最も優良な
各種均一　小瓶入五拾錢　中瓶入壹圓五拾錢　大瓶入貳圓五拾錢　內地以外は輸送稅加ふ

(現品縮寫圖)

ヴア井オレット(すみれ)　ローズ(ばら)　リリー(ゆり)　ムゲー(花の名)　ミモサ(花の名)　ブーケー(花ばた)

三百番香水は優雅な香で長い時間香を保つので香は人によつて嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを揃へて更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である、香水は折角高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多いが三百番香水は一瞬時に小壜の見本を備へてあるのでお嗜好に合ふものが選べる便利がある。一體普通香水は容器に高價なものになる弊があるが、三百番香水は容器の裝飾を節減する爲に經濟して居るので自然價格も無類の低廉なものになつてゐる。

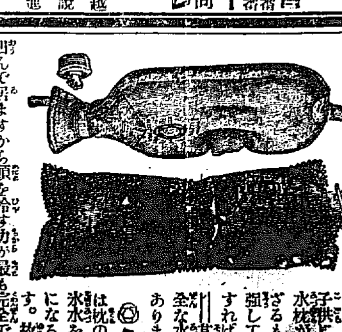
◎ミツワ石鹼容器
體裁優美高尚にして理想的の
定價　金貳拾五錢　內地以外は輸送賃を加ふ



(現品縮寫圖)

從來の石鹼容器は、大低金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、構造が惡かつたりして、或は錆を生じ、或は水切がよくない爲に、石鹼が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製造されたものはミツワ石鹼容器であります。陶器ではあるが、品質は極めて堅牢體裁は頗る優美、以上の缺點は毫末も無く、優良無比の品質を具備してゐるミツワ石鹼の容器こしでは最も理想的適當なもので、家庭用、浴室用こしてい極めて完全優秀なものであります

新案特許　純護謨製　大阪　宗田商店謹製
◎ミツワ水枕
定價　大形金壹圓貳拾錢　中形金壹圓　小形金八拾五錢　內地以外は輸送賃を加ふ
凡ての家庭には必ず二個の水枕を備へざる可らず



(特製縮寫圖)　(大形縮寫圖)

子供に熱の出た時などには水枕が最も必要缺くべからざるものであります―又一家の主人が疲れた時なども、水枕をすれば忽ち元氣回復します―其水枕の中でも最も完全な水枕は◎ミツワ水枕であります。
◎ミツワ水枕は枕の內に甑壁を設け中へ氷水を入れると自然に凹形になるやうに製してあります。故に兩端が高く中央が凹んで居ますから頭を冷す力が最も完全で、締金も又多年苦心の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも容易く使用する事の出來る誠に理想的のものであります

みだれ咲き

第五十回

島山碧波作　森田久畫

春花園の女房お咲は、山中の令嬢操子の先に立つて隅田の魔窟花の家へ入つて行つた。

『今日は……』

彼れが一寸衣紋を作つて奥の方へ挨拶をすると。

『お咲さん、宅のお前さんは奥二階の六疊だよ』

『あら左樣、用事が濟んだら二三年交際はないこと？』

操子には何が何やら理由が判らぬが、奥より出て來た此の家の主婦らしい婦人は、お咲の言葉をニヤ／＼笑つて聽いて居たが。

『三年でも五年でも構はないが、ハツ、タ／＼じや此方が勝ち作らも飢を喰ふからね』

『ホヽそんな事は無いわ』

成程姉妹と見ねて至極打ち解けて言葉を交へて居るが、操子には其の意味を了解することが出來なかつた。

『お初にお目に掛ります、此度は飛んだ御厄介になりますが、何分宜しくお願ひ申します』

操子が丁寧に頭を下げた時、お咲は主婦に向つて素早く何か不語の囁きを送つた。

『お互ひでございます、決して氣の置けることはありませんから呑氣にして居らつしやい』

『難有う御座います』

『兎に角二階へ上つたら宜いでせう、何か相談があるでせうから』

『さうですね』

輕く首肯いたお咲は、其處に坐つて居る操子に向ひ。

『お孃樣、兎に角二階へ參りませう』

『はい……』恥かしさうに起ち上つた操子が、お咲の背後に從つて眞梯子から奥二階へ上がつて行く、階下の一室には色の蒼醒めた三四人の年若き婦人が、互に大肌脱ぎで化粧をしてゐた、が操子の姿が目に留ると共に誰れも彼れも白粉の手を休めて。

『大變なハイカラだね、あんなのに負けて居ては幾ら器緻が惡くても估券に係はるわ』

聲高に自分の噂をするのが耳に入ると、操子は我れを忘れて梯子の中途で立ち留まつてしまつた。

『どんな腕があるか知らないが、もしや私達が負けるやうなことがあれば、皆んなが默つて居ても花の家のお謡が苛め出してやるよ』

旅から旅を漂ひ歩く淪落の女か、夫とも世を捨鉢の阿婆摺れ女か、兎に角操子としては聽き捨ならぬことを耳に入れた。

『あら……』流石の彼の女も思はず知らず聲を出すと。

『そんな處に立て居るもんではありません、早く此方へ入らつしやいまし』

叱るやうに云はれた操子が、不安と憂慮の念を抱きながら奥二階へ通ると、其處には次郎吉老人が此の家の主人らしい男と春花園の主人らしい男に酌をされながら既う十二分に醉が廻つて居る。

『おう孃さんですか、モウ此處へ來れば、ん、來たつて大丈夫で御座います』

春花園の主人に紹介することさへ忘れて全然メートルを上げて居る、すると操子は泣きさうな顔をして。

『次郎吉、夫れでは私が困るじやないか、御當家の御主人ばかりでなく、まだ春花園の御主人にも御挨拶をしないのだわ』

操子が些か語氣を荒くしてたしなめるやうに云ふと、醉眼を瞑つて片眦を張つた次郎吉は。

『おや厭やに主人風を吹かせやがるな、こら一體誰のお蔭で此處へ連れて來て貰つたのだ』

故意か、あらずか庭番次郎吉は破れ鐘のやうな聲を出して吐鳴り出した、然も醉に前後を忘却したのか尻捲くりの儘で其處へ大胡座を掻いた。

女事務員募集
但し簿記心得を有し相當能筆なる者
自筆履歴書送附あれ
京城長谷川町七四
近澤洋紙店

日報歌壇

○　小村 桂子
○花散りのころもなつかしいたつきのやや心地よきこのあしたかも
○ほのかにもアカシアの花咲きそめぬ忘れしひとのふさしものばゆ
○やうやくに見さしなればふるさとの菊池の川のせとにこひしも

○　白 路
○初夏の夕若葉の窓打てば彼の黒髪思ひ出づる日
○ほのかにも夢の女は浮び出て紅唇の香かなる窓の雨中に
○白々と梨の畑風吹き渡る彼の山里は戀の國かも

○　守 屋
○春の夜の月なすべりて流れ來る尺八の音ぞあはれなりける

○　山本 宋木
○なんとなく淋しかりけり初夏の川の水田に蛙なく夜ふけ

○　紫 牛
○夕燒の空のましたにつらなりて靜かなりけり春の桑畑
○行春の桑の畑の夕燒に若葉は透きてまさやかに見ゆ
○さまざまの形をひたして行く春の夕べの空のひそまれるかな

○　草野 露彦
○ストライク澄みしアムパイアの聲響き拍手しばしは鳴りやまぬかも
○ボールはも弧を畫きつゝ碧空を飛びて飛ぶなりバットを振れば
○バット振ればかあんと鳴りて五月空に眞白きボールの飛びゆけるかも
○長き帽かむりし男扇ふりて赤旗ふりつゝ應援するも
○大鼓たゝき赤旗振りて寄べるこの應援團は狂へるか今
○若人の振りしバットの響にもこのグラウンドに夏は來ぬらし

○　不 案
○何事も今はひかゆる時にあらずすこみていのちはぐくまんとき

新刊紹介

▼歐米勞働問題 鈴出文三著　本書の著者鈴出文三氏は久しく歐米に在りて其社會組織、勞働問題等を究めし人にて、其の者に其研究を集成したるもの歐米に於ける勞働運動の近况、勞働法上の勞働問題、勞働組織に於ける三編より成り第一編には、佛米伊の國勞働界の趨勢、一般的同盟罷業、戰時中の勞働界に普及し第二編にては勞働法の手續、團體取引、團體取引、低賃勞働、勞働時間、失業、安全及び健康等に就て説明を下し第三編に於ては勞働制度、勞賃制度、使用法の改善、利益分配及共同經營、生産組合の五項に就て解説を加ふ、歐米の勞働制度を以て直ちに本邦に適用し得べからざるは論無きも本書の如き詳密なる資料調査が我國の具體的施設に對して寄與する所多かるべきは勿論なり（定價四圓五十錢發行所東京市麴町區飯田町三丁目丁未出版社）

▲現代と科學（六月號）　帝國學士院の根本的改造、再び宮戸島の渡説に就て、成長曲線の力學的解釋、空間と時、星の光度等（定價四十錢發行所東京市麴町區飯田町一五大倉閣）

▲財政經濟時報（六月號）　財政經濟に關する各方面の記事を掲げてある、主なるは財界の近情、我國の食糧問題と其對應策、國際勞働法と日本の工業、歐米に於ける勞働問題等である（定價三十錢發行所東京市京橋區尾張町一の一共社）

▲教材集錄（六月號）　時期に應じた教材を蒐集してある、朝鮮民族の由來、朝鮮の統治と教育、大和魂は古城に潜む等主なるものである（定價二十五錢發行所東京市牛込區矢來町四南光社）

▲大陸（六月號）　記念號である。我態度を改めよ、錯雜せる領土問題、和平協同の要、大連市の居住難、新裝物バルメシヤイト、滿鐵運賃改正等主要な記事である（定價四十五錢發行所大連市浪速町一八共社）

讀者の領分

▲私ここ以前からソバカスが顔に出て困つて居りましたが此頃は益々多くなり聊か悲觀せざるを得ない様になりました如何か之が良法を御教示下さいませ（舟橋町谷花枝）▲近頃、學生の風紀上に關する問題が多く見受けますが誠に寒心の至りです。どうか今後は當該學校へ御注意下さいましたなら一層徹底的ではなからうかと思はれます。そして遂に左様なるバチルスは一掃したいものであります（金浦郡陽東面田舍者）▲女の樂しみも各々あらうが、雷は鳴り出す、子供は泣き出す、褞袍は濡れる、下駄の緒は切れる、飯は焦げ付く、此の瞬間の苦しみを通り越して、やれ／＼と乳房にすがる無心の子の邪氣な顔を眺めるに優るものはなからう（木魚生）▲善良なる國家の分子は一家を持つて子供を揚げ、其の子供の教育を樂しむにある。三四年して子供のない人は一應診察して貰ふがよい、淋病黴毒は注射で癒り、何向癖位は一寸した手術で癒る、なにもはづかしいなどと思ふ可からず（木魚生）▲小生は壹週間程以前本町の或る佛具店にて少々買物致し居る時、突然二十二三歳の青年入り來り、實は僕の亡母の七週年に本年は相當め度旨申入れ、速に注文せられたり、聞けば京城の或る活辯館の說明辯士とか、此の様なる善行する人あり、君の將來の成功を祈る（本願寺信徒）▲砂糖の商品切手を持參し現品と引替を要求せしに消費税命施行前の切手なるを以て税額相當の金額を引去るか又は現金の提供を要求せり、該切手には發行の日付なく物品を預り何時にても引替を諾する旨の記載ありて何等別に條件なし。右商店の取扱に正當なりや實驗者に御尋ね申す、商店は本町二丁目菊屋なり（研究女）▲岩村氏へ、在京城の人を介して履歴書に一文を添へて御申込まるれば詮議の上合格すれば何かに採用さるかも知れませぬ（係）

京城の名物（京城南大門通三）
カフエータイガーの
アイスクリーム

新案蛇玉 珍品の販賣店

振替東京四六三七三番
針金の先にある赤玉に火をつければ忽ち火を出し燃燒しつゝ長さ百倍の大蛇となる實に不思議の化學品です、御話の種に是非一度見て置くべし
東京巣鴨庚申塚　齋藤化學製品所
小形百廿個入金六十錢　大形一圓廿錢　送料四錢

購買入札
十二封度輕條二哩分 漏品共
右詳細ハ本日以後ノ本府官報ヲ見ヨ
大正八年六月六日　**朝鮮總督府**

最新刊
書名　著者　定價　送料
千葉晩香著（春夏の卷秋冬の卷）家庭園藝 十三版九十五錢 送料各八錢
古寺巡禮　和辻哲郎　一、二〇〇　八
逸話の泉（十二）　高島　一、六〇〇　八
テモクラシーと帝國の前途　一、五〇　八
新らしい文章の作り方　七〇　六
現代の婦人問題　本間　一、五〇　八
安原消防著　神社と宗教　定價二、 送料十二
晩近社會思想の研究　一、三〇　八
英國經濟上の大問題　一、〇〇　八
最近心理學の進步　一、三〇　八
高等學校受驗我譯　一、五〇　八
六十三大家生活法　一、五〇　八
須藤鐘一著　小說 傷める花片　定價一圓十錢 送料六錢
鮮譯國語大辭典　郵四、三三六
京城本町一　**大阪屋號**　電話六四番 二二六番　振替京城二五七三番

京日案内
普通七拾錢番外壹圓 一回前金（匿名御同一二拾錢増）
▲申込後中途掲載中止の節は料金不返戻
▲六回以上の御申込は特に壹割引のこと
▲御照會は返信附にあらざれば回答せず

▲古本熱心高價買入 ▲是非御試賣を乞ふ 電話三一九五番 ▲御親參上 ▲本町二丁目 群書堂

乳母至急入用 強壯なるもの希望者本人來談あれ 三十歳前後にして身體 仁川山手町 鈴木俊本宅

印刷機械 足踏六頁紙取附 中古なれ共新品同樣運轉輕快にて一人一時間一千五百枚を印刷す、價格低廉希望者は京城明治町貳北島梅次郎迄

◎**蹄鐵工至急入用** 京城岡崎町十六番地 宮本蹄鐵製作所

年金恩給 低利長期五ヶ年分を即時御立替 判息前引なし ▲京城永樂町二丁目 西本願寺表門下入 **江州屋本店**

恩給立替 年金は證書引換に御渡し致します 地方は規定書送呈す 電話三〇壹壹 京城府若草町郵便ポスト前入 **西村商會**

◎**看護婦及見習看護婦入用** 志願者は直接來院ありたし 與高給 京城旭町一丁目 電話二七三六番 **島崎病院**

庭木賣物 都合に依り安價にて至急賣たし 古木△白檀△十本△モミ△二本 珍木 電話（取次）同 京城並木町四四三番 庭園師 福島

西比利向商品 賣受又は委託迅速確實に取扱申候 新龍山三角地 電話六四三番 **伊勢商會**

●**ほねつぎ** 打ち身くじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 **柔術道場**

胃腸病全快者の手紙

最近の手紙壹千余通

ホシ胃腸藥に對する實驗談が極く最近千余通本社へ參りました。皆申し合せた樣にホシ胃腸藥が胃腸の病に良く効く事を認め確實なる効能に對し感謝して居られました二三の實例を玆に發表して同病者の御參考に供します。

▲**上の手紙の全文**

客年小生出張先にて猛烈なる胃腸病に罹り約一ヶ月間醫藥と種々の賣藥とにて療養致し候へ共中々果敢々々しからず候ひしが偶然に試みたるホシ胃腸藥大いに其効を為し僅かにして胸空き腹痛去り食欲進み元氣を恢復するに至り候之れ全く他藥を卓越せる良劑なりし事と信じ候其後車船の酔又は食中等にて嘔吐を催す際該藥を試みたるに何れも良結果を得申候る愉快に不堪候右は實驗よりして旅行外出に際りて種々の清涼劑を懷中するより寧ろ星胃腸藥を携行すが最も利益なるものと被存候

大正八年四月廿六日

茂木專賣支局内　稻山榮亚

星製藥株式會社殿

朝鮮京畿道永浦西仲町　升内知道氏より

拜啓小生昨夏猛烈なる胃腸病に罹り發熱激しく有らゆる賣藥を服用せしも全治せず止むを得ず地方醫師の診察を乞ひしも完全と云ふに非ず引續き麻剌利亞病に冒され大いに苦痛を感じ一ヶ月餘り會社を欠勤し完備せる病院に入院する資力に乏しく途方に暮れ居り候處折しも大阪每日新聞にて御社のホシ胃腸藥の廣告を拜見仕り早速貳拾錢鑵を購求服用せしが日を逐ふて輕快を覺え其後今日まで持藥として服用致し候へしに昨今は全然快癒仕り候之れ全く御社星胃腸藥の顯著なる効驗の結果と存じ玆に謹んで御禮申上候敬具

大阪市南區大寳寺町仲之町一三　松本保吉氏より

今より七年前軍隊で嚴重なる生活をして居たが歸郷後は酒、夜更、喫煙、間食等一時に不衛生の極に達しました、それで僅一週間でメッキリ胃腸を害して、腹痛を始め、服痛を起し、便秘等にて其後は少し堅い物や御茶漬等を食べると嘔氣を催して實際困りました、其時始めてホシ胃腸藥を一個買求めて試に服用した處が即時胸が下り氣も爽かになりましたので、此藥を信じて一週間續けて服みましたら、今迄通り健康体に復しました、其後は喰ひ過ぎや宴會の飲み過ぎには直さに一匙を豫防に服用して置きますと決して二日醉胸支へ等を覺えた事は有りません私は實驗談として御通知申上げます。

定價　五十錢　一圓　試用廿錢

資本金五百萬圓

東京市京橋區南傳馬町三丁目

星製藥株式會社

電話京橋一七八五　振替東京二〇五二二